



# 平成19年度 県内市町村 普通会計当初予算の概要

平成19年6月  
高知県政策企画部市町村振興課



# 1.平成19年度市町村当初予算（普通会計）の概要と特徴

## (1)予算規模

- ・県内市町村の平成19年度普通会計当初予算は、3,596億9千万円と前年度予算と比較して0.3%、11億2千2百万円の減となり、平成11年度をピークに8年連続のマイナス予算となった。
- ・前年度当初予算より増となった団体は18団体、減となった団体は17団体で、対前年度増加率が10%を超える団体が3団体、対前年度減少率が10%を超える減となった団体が1団体となった。

## (2)歳入・歳出の特徴

### 地方交付税等

- ・地方交付税は前年度比1.0%の減。地方財政計画は4.4%の減となっており、地方財政計画と比較すると減少率はかなり低く抑えられているが、H18年度の地方交付税実績額（当初決定ベース）とH19年度当初予算額を比較すると8.0%（約105億円）の減と、地方財政計画を上回る減少率となっている。
- ・臨時財政対策債は、地方財政計画が9.5%減であるのに対し、本県は11.5%（約11億6千7百万円）の減を見込んでいる。
- ・臨時財政対策債を合わせた実質的な地方交付税総額では、1.8%、約24億2千8百万円の減となっている。

### 普通建設事業の抑制

- ・前年度に引き続き普通建設事業の抑制に努め、前年度比2.5%、11億2千万円の減。その結果、地方債も13.2%、48億9百万円の減となった。  
一般財源となる臨時財政対策債を除くと、13.8%、36億4千2百万円の減。

### 財政健全化等への取り組み

- ・ほとんどの団体が、事務事業や単独補助金の廃止・削減等を実施。
- ・H19年度も昨年度に引き続き、使用料・手数料の引き上げ等直接住民生活に関係する分野の見直しを実施。
- ・給与構造については、すべての団体が国準拠となっており、一般行政職については、適正な状況にある。
- ・また、22団体が給与・手当の抑制措置を行っているが、退職手当の増により人件費は前年度比で1%、約7億円の増となっている。  
（退職手当を除くと、0.5%、約3.7億円の減）

## (3)財源不足額への対応

- ・一般財源総額が確保されたこと及び徹底した歳出の見直しにより、H19年度も財源不足額が減少。  
公債費の削減のための減債基金の取崩と、団塊の世代の退職に対応するための退職手当が増加している。

平成19年度当初財源不足額 91億円（92億円 / 1億円、1.1%）

### <財源不足額への対応>

財政調整基金取崩	45億円	（51億円 / 6億円、11.8%）
減債基金取崩	36億円	（34億円 / +2億円、+5.9%）
退職手当債	10億円	（7億円 / +3億円、+42.9%）

## 2. 予算の規模 -

平成19年度県内市町村の普通会計当初予算の規模は、3,596億9千万円と前年度当初予算と比較して0.3%、11億2千2百万円の減となり、平成11年度をピークに8年連続のマイナスとなった。

予算額が前年度に比べて増加したのは18団体（最大増加率/春野町30.7%）、減少したのは17団体（最大減少率/黒潮町14.0%）となっている。

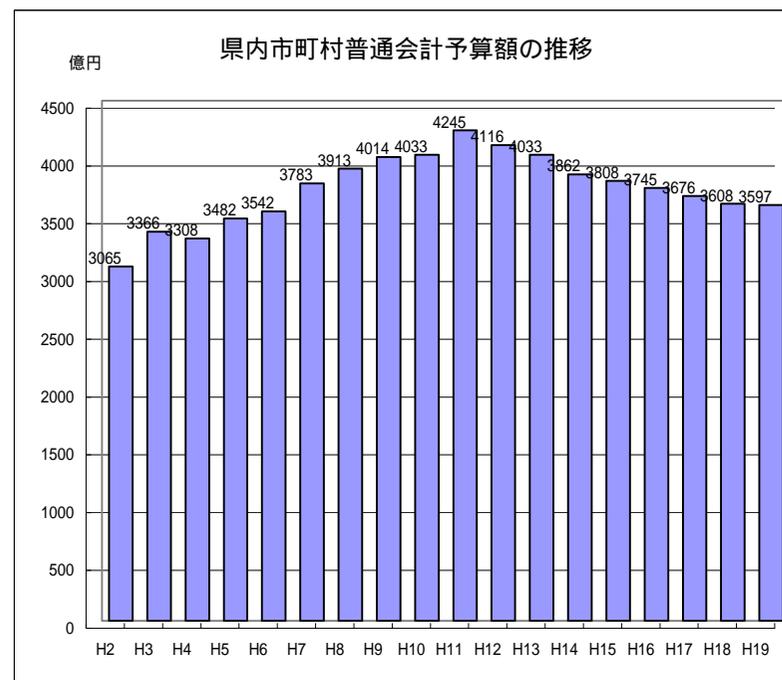
地方税と地方交付税、臨時財政対策債の合計額が前年度比2.5%（52億9千2百万円）の増となったが、本年度より所得譲与税が廃止され、市町村民税に振り替わったことによる影響が大きく、所得譲与税を含めて比較すると1億2千2百万円（0.06%）の増に留まっている。

地方財政計画と比較すると、市町村税の伸びが本県は+9.5%であるのに対し、全国では+15.7%と大きく伸びている。このため、地方税と地方交付税、臨時財政対策債の合計額においても、全国は本県よりも5.9ポイント高く、大きな差が見られている。

(単位 百万円、%)

区 分	平成19年度 当初予算額	平成18年度当 初予算額	比較	
			増減額	伸率
歳入	359,690	360,812	1,122	0.3
うち市町村税	88,905	81,185	7,720	9.5
うち地方譲与税	3,836	9,019	5,183	57.5
うち地方交付税	120,317	121,578	1,261	1.0
うち国庫支出金	40,376	39,496	880	2.2
うち県支出金	23,564	22,361	1,203	5.4
うち基金繰入金	14,139	13,749	390	2.8
うち財政調整基金取崩額	4,550	5,114	564	11.0
うち減債基金取崩額	3,554	3,355	199	5.9
うち地方債	31,665	36,474	4,809	13.2
うち臨時財政対策債	8,983	10,150	1,167	11.5
歳出	359,690	360,812	1,122	0.3
うち人件費	71,375	70,671	704	1.0
うち扶助費	59,072	58,218	854	1.5
うち公債費	71,717	72,664	947	1.3
うち普通建設事業費	43,975	45,095	1,120	2.5
うち補助事業費	16,678	15,686	992	6.3
うち単独事業費	27,053	29,080	2,027	7.0
うち災害復旧事業費	1,648	2,708	1,060	39.1

地方財政 計画伸率
0.0
15.7
81.0
4.4
0.3
0.3
0.3
0.3
10.8
9.5
0.0
3.3
1.1
9.8
2.2
2.2
14.6
3
27.6



市	計	253,644	256,099	2,455	1.0	
町	村	計	106,046	104,713	1,333	1.3

+	+	218,205	212,913	5,292	2.5
実質的な地方交付税総額 (+)		129,300	131,728	2,428	1.8

8.4
5.2

- 1 人件費の地方財政計画伸率は、「給与関係経費」のうち、「一般職員及び義務制以外の教員並びに特別職等」の伸率。
- 2 普通建設事業費は、投資的経費の伸率を使用。補助・単独の伸率は災害復旧事業費を除く伸率。
- 3 災害復旧事業費は補助・単独の合計の伸率。

## 2. 予算の規模 - < 市町村別予算規模と主な増減の内訳 >

(単位: 百万円、%)

	平成19年度 当初予算	平成18年度 当初予算	対前年度 増減額	対前年度 増減率
	a	b	a - b	(a - b) / b
高知市	124,597	127,632	3,035	2.4
室戸市	9,666	9,785	119	1.2
安芸市	10,276	10,359	83	0.8
南国市	17,915	17,226	689	4.0
土佐市	10,908	11,944	1,036	8.7
須崎市	11,908	11,822	86	0.7
宿毛市	9,418	10,046	628	6.3
土佐清水市	8,612	8,622	10	0.1
四万十市	18,562	18,026	536	3.0
香南市	17,023	15,853	1,170	7.4
香美市	14,759	14,784	25	0.2
東洋町	2,080	2,041	39	1.9
奈半利町	2,393	2,323	70	3.0
田野町	2,082	1,898	184	9.7
安田町	2,301	2,095	206	9.8
北川村	1,695	1,567	128	8.2
馬路村	1,601	1,529	72	4.7
芸西村	2,594	2,445	149	6.1
本山町	2,638	2,671	33	1.2
大豊町	4,053	3,940	113	2.9
土佐町	3,447	3,724	277	7.4
大川村	822	855	33	3.9
春野町	7,319	5,601	1,718	30.7
いの町	12,849	12,844	5	0.0
仁淀川町	6,845	7,024	179	2.5
中土佐町	5,454	5,795	341	5.9
佐川町	6,504	5,401	1,103	20.4
越知町	3,549	3,564	15	0.4
檮原町	4,022	4,043	21	0.5
日高村	3,230	2,857	373	13.1
津野町	5,005	5,343	338	6.3
四万十町	12,744	13,353	609	4.6
大月町	3,848	3,695	153	4.1
三原村	1,892	1,872	20	1.1
黒潮町	7,079	8,233	1,154	14.0
市計	253,644	256,099	2,455	1.0
町村計	106,046	104,713	1,333	1.3
県計	359,690	360,812	1,122	0.3

### 団体数合計

前年度比増減		H19年度当初	H18年度当初	増減
増	5%未満	10	6	4
	5%以上10%未満	5	2	3
	10%以上	3	3	0
	小計	18	11	7
減	5%未満	11	15	4
	5%以上10%未満	5	5	0
	10%以上	1	4	3
	小計	17	24	7
合計		35	35	0

### 対前年度増10%超の団体の主な増要因

市町村名	当初予算額		増減額	増減率
	H19年度	H18年度		
春野町	7,319	5,601	1,718	30.7
歳入	国庫支出金(バイオマスの環づくり交付金) 1,243百万円			
歳出	バイオマスの環づくり交付金事業 1,243百万円			

市町村名	当初予算額		増減額	増減率
	H19年度	H18年度		
佐川町	6,504	5,401	1,103	20.4
歳入	繰入金(特目基金)434百万円、佐川中学校建設事業国庫補助金129百万円、学校施設整備費387百万円			
歳出	佐川中学校建設事業928百万円、佐川小学校耐震化事業96百万円			

市町村名	当初予算額		増減額	増減率
	H19年度	H18年度		
日高村	3,230	2,857	373	13.1
歳入	固定資産税36百万円、輸入急増戦略的対応特別対策事業交付金187百万円、元気の出る市町村総合補助金50百万円			
歳出	輸入急増戦略的対応特別対策事業補助金187百万円、振興対策148百万円、特目基金積立60百万円			

### 対前年度減10%超の団体の主な減要因

市町村名	当初予算額		増減額	増減率
	H19年度	H18年度		
黒潮町	7,079	8,233	1,154	14.0
歳入	合併特例債(基金造成) 1,016百万円			
歳出	建設推進基金 1,001百万円			



歳入予算

平成19年度普通会計当初予算

歳入(普通会計)

単位:百万円

	地方税			地方交付税			うち普通交付税			うち特別交付税			繰入金			地方債			うち臨時財政対策債			うち地域再生事業債			うち行政改革推進債			うち退職手当債			その他			合計			
	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	
	高知市	42,650	46,319	8.6	26,150	24,900	4.8	24,600	23,400	4.9	1,550	1,500	3.2	849	1,776	109.2	15,517	10,267	33.8	2,800	2,540	9.3	2,580	537	79.2	0	0	-	650	578	11.1	42,466	41,335	2.7	127,632	124,597	
室戸市	1,243	1,300	4.6	4,120	4,143	0.6	3,520	3,543	0.7	600	600	0.0	307	326	6.2	715	533	25.5	236	213	9.7	17	0	皆減	0	0	-	0	0	-	3,400	3,364	1.1	9,785	9,666	1.2	室戸市
安芸市	1,696	1,923	13.4	4,401	4,364	0.8	3,893	3,829	1.6	508	535	5.3	468	206	56.0	643	705	9.6	260	234	10.0	0	24	皆増	51	14	72.5	0	0	-	3,151	3,078	2.3	10,359	10,276	0.8	安芸市
南国市	5,737	6,471	12.8	4,300	4,300	0.0	3,800	3,800	0.0	500	500	0.0	400	300	25.0	1,201	1,234	2.7	479	436	9.0	0	65	皆増	84	0	皆減	0	0	-	5,588	5,610	0.4	17,226	17,915	4.0	南国市
土佐市	2,394	2,593	8.3	3,500	3,500	0.0	3,100	3,100	0.0	400	400	0.0	853	896	5.0	1,448	572	60.5	247	0	皆減	0	0	-	0	0	-	0	0	-	3,749	3,347	10.7	11,944	10,908	8.7	土佐市
須崎市	2,635	2,949	11.9	4,332	4,208	2.9	3,732	3,618	3.1	600	590	1.7	560	668	19.3	777	829	6.7	277	252	9.0	0	0	-	0	0	-	128	皆増	3,518	3,254	7.5	11,822	11,908	0.7	須崎市	
宿毛市	2,208	2,344	6.2	3,720	3,759	1.0	3,220	3,259	1.2	500	500	0.0	289	435	50.5	974	471	51.6	288	254	11.8	18	0	皆減	0	0	-	0	0	-	2,855	2,409	15.6	10,046	9,418	6.3	宿毛市
土佐清水市	1,296	1,363	5.2	4,090	4,031	3,447	3,384	1.8	643	647	0.6	40	2	95.0	748	609	18.6	241	213	11.6	181	0	皆減	0	0	-	88	皆増	2,448	2,607	6.5	8,622	8,612	0.1	土佐清水市		
四万十市	3,674	3,802	3.5	7,047	6,842	2.9	6,084	6,019	1.1	963	823	14.5	438	537	22.6	2,048	2,621	28.0	494	436	11.7	108	30	72.2	185	35	81.1	0	0	-	4,819	4,760	1.2	18,026	18,562	3.0	四万十市
香南市	2,720	3,190	17.3	6,063	6,803	12.2	5,246	5,947	13.4	817	856	4.8	1,359	1,274	6.3	1,388	1,572	13.3	588	537	8.7	0	0	-	0	0	-	0	0	-	4,323	4,184	3.2	15,853	17,023	7.4	香南市
香美市	2,175	2,421	11.3	5,700	6,050	6.1	4,950	5,400	9.1	750	650	13.3	1,249	862	31.0	1,234	1,422	15.2	443	436	1.6	0	0	-	0	0	-	0	0	-	4,426	4,004	9.5	14,784	14,759	0.2	香美市
東洋町	155	175	12.9	1,148	1,160	1.0	1,028	1,050	2.1	120	110	8.3	240	266	10.8	120	101	15.8	96	81	15.6	0	0	-	0	0	-	0	0	-	378	378	0.0	2,041	2,080	1.9	東洋町
奈半利町	242	271	12.0	1,260	1,225	2.8	1,155	1,130	2.2	105	95	9.5	211	324	53.6	163	119	27.0	93	90	3.2	0	0	-	0	0	-	0	0	-	447	454	1.6	2,323	2,393	3.0	奈半利町
田野町	241	267	10.8	1,050	1,050	0.0	950	950	0.0	100	100	0.0	155	151	2.6	127	315	148.0	80	80	0.0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	325	299	8.0	1,898	2,082	9.7	田野町
安田町	204	229	12.3	1,100	1,150	4.5	1,050	1,100	4.8	50	50	0.0	253	274	8.3	156	159	1.9	90	80	11.1	0	0	-	0	0	-	0	0	-	382	489	28.0	2,095	2,301	9.8	安田町
北川村	186	212	14.0	837	836	0.1	759	743	2.1	78	93	19.2	83	145	74.7	97	139	43.3	70	65	7.1	0	0	-	0	0	-	0	0	-	364	363	0.3	1,567	1,695	8.2	北川村
馬路村	138	139	0.7	670	650	3.0	600	590	1.7	70	60	14.3	260	299	13.8	110	132	20.0	64	55	14.1	0	0	-	0	0	-	0	0	-	351	384	9.4	1,529	1,601	4.7	馬路村
芸西村	331	330	0.3	950	1,030	8.4	830	910	9.6	120	120	0.0	396	369	6.8	156	302	93.6	95	94	1.1	0	0	-	0	0	-	0	0	-	612	563	8.0	2,445	2,594	6.1	芸西村
本山町	269	307	14.1	1,550	1,480	4.5	1,470	1,400	4.8	80	80	0.0	139	156	12.2	147	142	3.4	120	108	10.0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	566	553	2.3	2,671	2,638	1.2	本山町
大豊町	358	373	4.2	2,000	1,877	6.2	1,946	1,821	6.4	54	56	3.7	527	429	18.6	240	418	74.2	152	140	7.9	0	0	-	0	0	-	0	0	-	815	956	17.3	3,940	4,053	2.9	大豊町
土佐町	494	526	6.5	1,463	1,463	0.0	1,373	1,373	0.0	90	90	0.0	235	365	55.3	308	277	10.1	130	100	23.1	0	0	-	0	0	-	0	0	-	1,224	816	33.3	3,724	3,447	7.4	土佐町
大川村	60	63	5.0	524	500	4.6	415	385	7.2	109	115	5.5	41	51	24.4	83	76	8.4	46	42	8.7	0	0	-	0	0	-	0	0	-	147	132	10.2	855	822	3.9	大川村
春野町	1,406	1,636	16.4	1,950	1,816	6.9	1,770	1,650	6.8	180	166	7.8	289	579	100.3	278	593	113.3	206	186	9.7	20	0	皆減	0	0	-	0	213	皆増	1,678	2,695	60.6	5,601	7,319	30.7	春野町
いの町	2,603	2,809	7.9	4,410	4,410	0.0	3,960	3,960	0.0	450	450	0.0	1,004	711	29.2	1,241	1,539	24.0	439	394	10.3	0	0	-	0	0	-	0	0	-	3,586	3,380	5.7	12,844	12,849	0.0	いの町
仁淀川町	514	580	12.8	3,170	3,100	2.2	2,850	2,800	1.8	320	300	6.3	614	427	30.5	580	984	69.7	250	210	16.0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	2,146	1,754	18.3	7,024	6,845	2.5	仁淀川町
中土佐町	466	545	17.0	2,892	2,857	1.2	2,566	2,550	0.6	326	307	5.8	85	206	142.4	585	601	2.7	206	185	10.2	0	0	-	0	0	-	0	0	-	1,767	1,245	29.5	5,795	5,454	5.9	中土佐町
佐川町	987	1,123	13.8	2,350	2,350	0.0	2,250	2,250	0.0	100	100	0.0	263	760	189.0	335	712	112.5	200	180	10.0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	1,466	1,559	6.3	5,401	6,504	20.4	佐川町
越知町	425	480	12.9	1,922	2,008	4.5	1,830	1,868	2.1	92	140	52.2	299	143	52.2	265	307	15.8	139	125	10.1	0	0	-	0	0	-	0	0	-	653	611	6.4	3,564	3,549	0.4	越知町
橋原町	258	275	6.6	2,100	2,100	0.0	2,000	2,000	0.0	100	100	0.0	381	13	96.6	298	446	49.7	120	120	0.0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	1,006	1,188	18.1	4,043	4,022	0.5	橋原町
日高村	400	549	37.3	1,405	1,350	3.9	1,215	1,144	5.8	190	206	8.4	104	102	1.9	161	175	8.7	107	113	5.6	0	0	-	0	0	-	0	0	-	787	1,054	33.9	2,857	3,230	13.1	日高村
津野町	374	462	23.5	2,580	2,495	3.3	2,190	2,170	0.9	390	325	16.7	1	5	400.0	749	735	1.9	180	160	11.1	0	0	-	0	0	-	0	0	-	1,639	1,308	20.2	5,343	5,005	6.3	津野町
四万十町	1,491	1,655	11.0	6,098	6,018	1.3	5,598	5,538	1.1	500	480	4.0	751	529	29.6	1,393	1,018	26.9	428	384	10.3	0	0	-	0	0	-	0	0	-	3,620	3,524	2.7	13,353	12,744	4.6	四万十町
大月町	296	362	22.3	2,330	2,150	7.7	2,200	2,020	8.2	130	130	0.0	222	57	74.3	232	558	140.5	142	128	9.9	0	0	-	0	0	-	0	0	-	615	721	17.2	3,695	3,848	4.1	大月町
三原村	100	109	9.0	866	905	4.5	805	846	5.1	61	59	3.3	210	178	15.2	256	255	0.4	65	61	6.2	3	0	皆減	0	0	-	0	0	-	440	445	1.1	1,872	1,892	1.1	三原村
黒潮町	759	753	0.8	3,530	3,437	2.6	3,018	3,029	0.4	512	408	20.3	241	384	59.3	1,701	727	57.3	279	251	10.0	0	0	-	0	0	-	0	0	-	2,002	1,778	11.2	8,233	7,079	14.0	黒潮町
都市計	68,428	74,675	9.1	73,423	72,900	0.7	65,592	65,299	0.4	7,831	7,601	2.9	6,812	7,282	6.9	26,693	20,835	21.9	6,353	5,551	12.6	2,904	656	77.4	320	49	84.7	650	794	22.2	80,743	77,952	3.5	256,099	253,644	1.0	都市計
町村計	12,757	14,230	11.5	48,155	47,417	1.5	43,828	43,277	1.3	4,327	4,140	4.3	7,004	6,920	1.2	9,781	10,830	10.7	3,797	3,432	9.6	23	0	皆減	0	0	-	0	213	皆増	27,016	26,649	1.4	104,713	106,046	1.3	町村計
県計	81,185	88,905	9.5	121,578	120,317	1.0	109,420	108,576	0.8	12,158	11,741	3.4	13,816	14,202	2.8	36,474	31,665	1																			

### 3.歳入 - 主な歳入予算の状況・歳入構成比

#### 地方税

地方税は前年度比9.5%（77億2千万円）の増。（地財計画は15.7%の増）

市町村民税は、所得割が24.3%の増となり、全体で21%の増。

固定資産税は償却資産が4.6%の増となり、全体で2.8%の増。

#### 地方交付税

地方交付税は前年度比1.0%の減。H18年度の交付実績（当初ベース）と比較すると、8%（約105億円）の減。

#### 地方債

臨時財政対策債が前年度比11.5%（約12億円）の減となり、地方債全体では前年度比13.2%の減。

地域再生事業債の発行は7団体から4団体へ減少し、予算額は22億7千万円、77.6%の減。

行革推進債の発行は、3団体から2団体へ減少し、予算額は2億7千万円、84.7%の減。

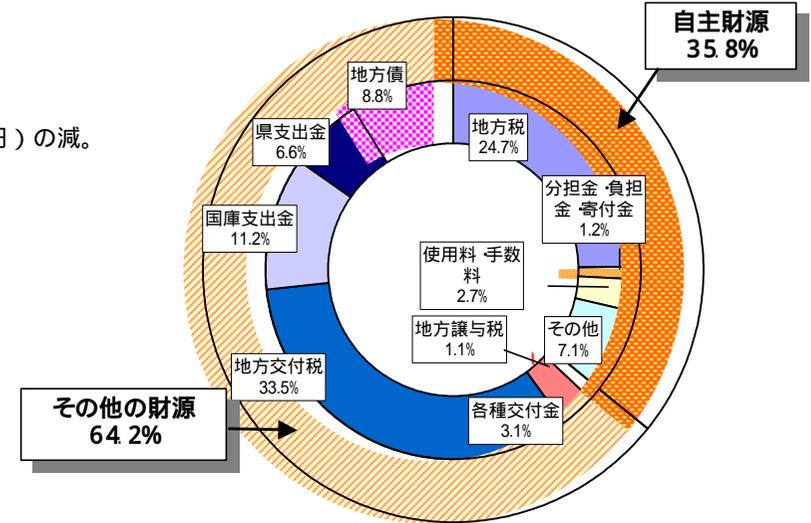
退職手当債の発行は1団体から4団体へ増加し、3億5千7百万円（54.9%）の増。

#### 繰入金

基金の取り崩し等の繰入金は、全体で約3億8千6百万円、前年度比2.8%の増となっている。

- ・ 財政調整基金取崩額 45.5億円（対前年度比11%、5.6億円）
  - ・ 減債基金取崩額 35.5億円（対前年度比5.9%、2億円）
  - ・ その他特定目的基金取崩額 6.1億円（対前年度比14%、7.5億円）
- その他特定目的基金取崩額には、他会計からの繰入額6千3百万円を含む。

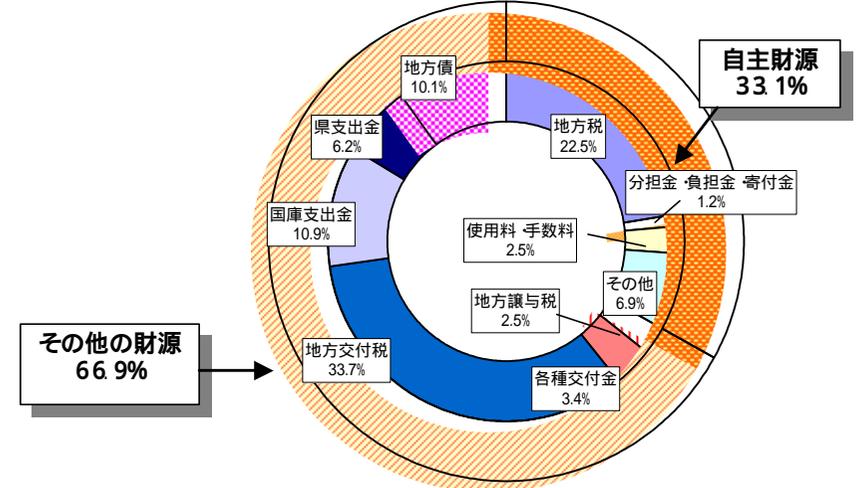
平成19年度普通会計当初予算歳入構成比



(単位:百万円、%)

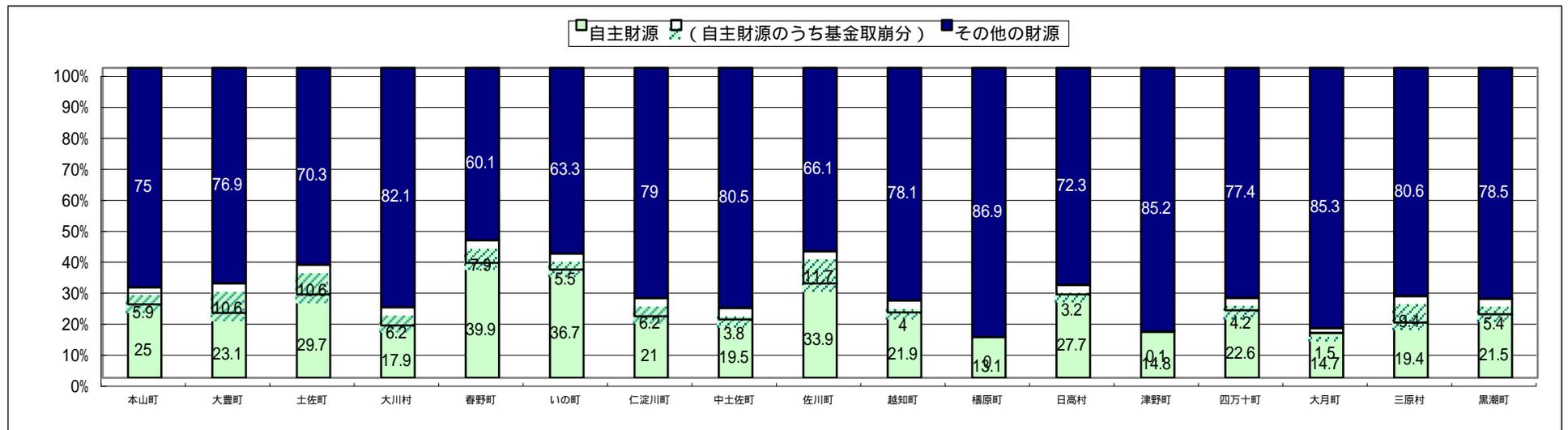
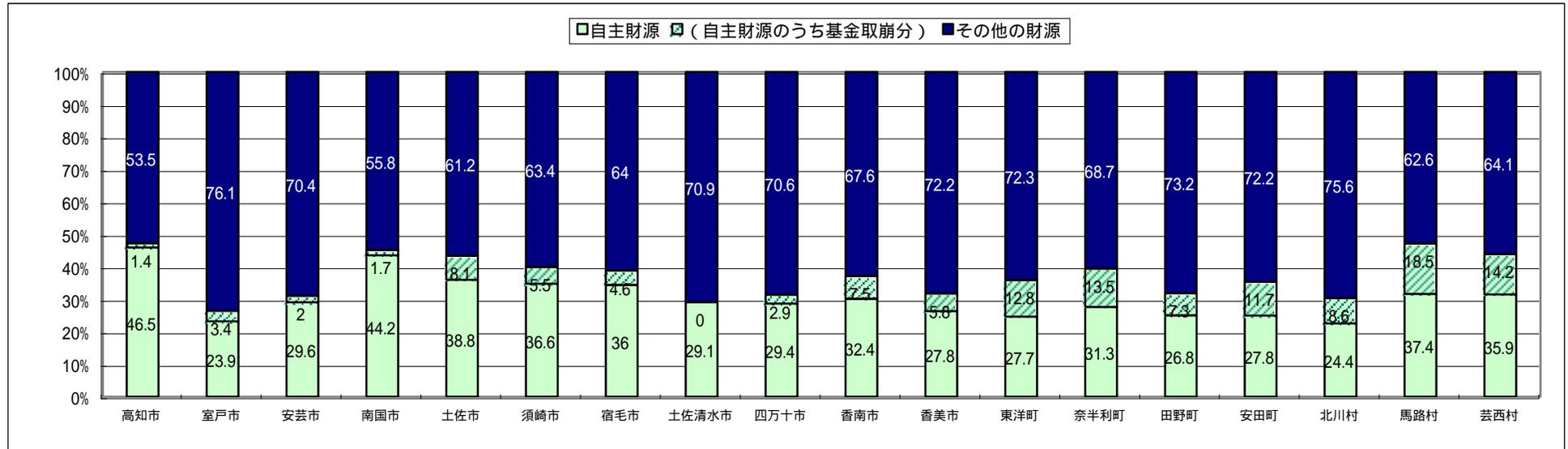
	平成19年度当初予算額		平成18年度当初予算額		増減額 A-B=C	増減率 C/B*100
	A	構成比	B	構成比		
歳入	242,168	67.3	243,588	67.5	1,420	0.6
一般財源	242,168	67.3	243,588	67.5	1,420	0.6
地方税	88,905	24.7	81,185	22.5	7,720	9.5
地方譲与税	3,836	1.1	9,019	2.5	5,183	57.5
地方交付税	120,317	33.5	121,578	33.7	1,261	1.0
臨時財政対策債	8,983	2.5	10,150	2.8	1,167	11.5
その他	20,127	5.6	21,656	6.0	1,529	7.1
繰入金	8,104	2.3	8,469	2.3	365	4.3
特定財源	117,522	32.7	117,224	32.5	298	0.3
国庫支出金	40,376	11.2	39,496	10.9	880	2.2
県支出金	23,564	6.6	22,361	6.2	1,203	5.4
地方債	22,682	6.3	26,324	7.3	3,642	13.8
その他	30,900	8.6	29,043	8.0	1,857	6.4
合計	359,690	100.0	360,812	100.0	1,122	0.3
自主財源	128,659	35.8	119,483	33.1	9,176	7.7
その他の財源	231,031	64.2	241,329	66.9	10,298	4.3

平成18年度普通会計当初予算歳入構成比

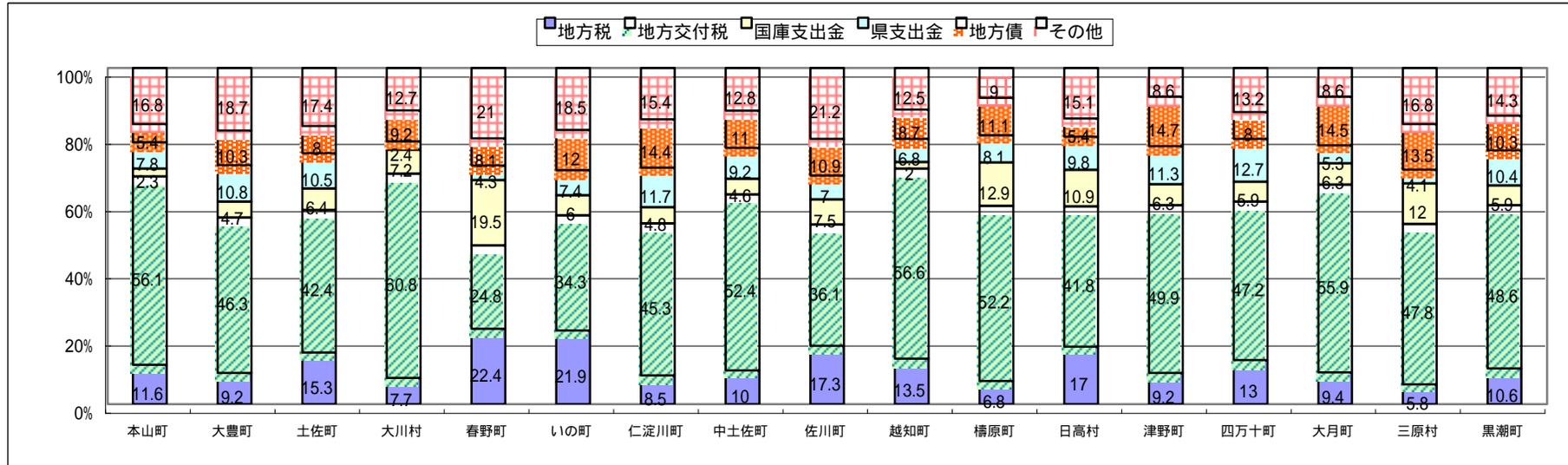
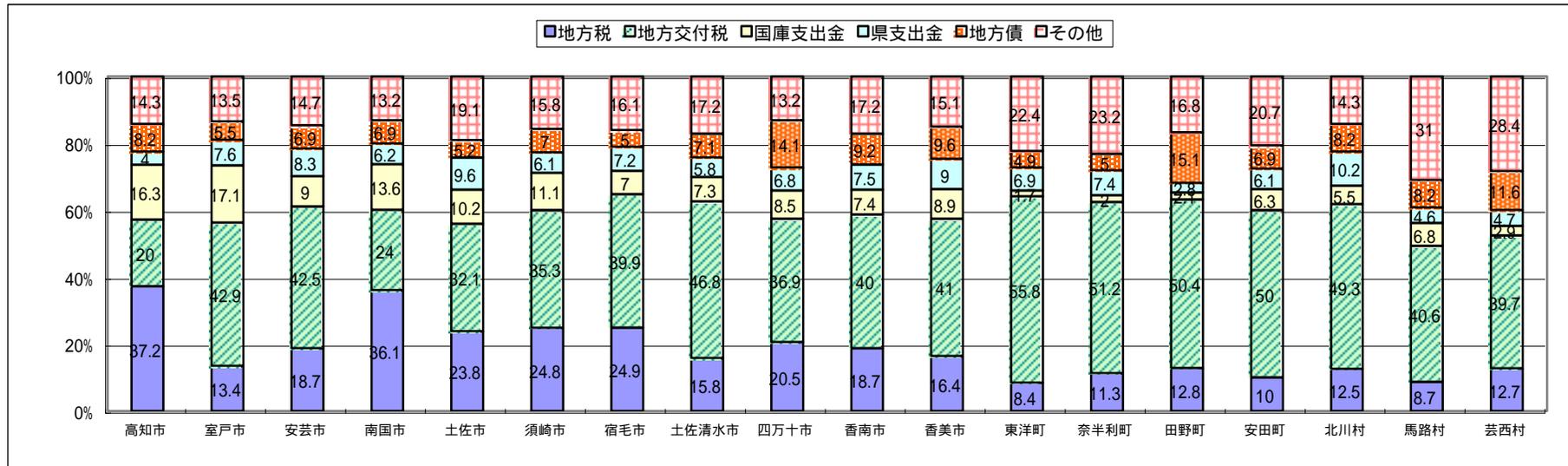


### 3.歳入 -

< 市町村別歳入予算構成比 / 自主財源・その他の財源比率の状況 >



### 3.歳入 - <市町村別歳入予算構成比>



### 3.歳入 - < 地方交付税等の推移 >

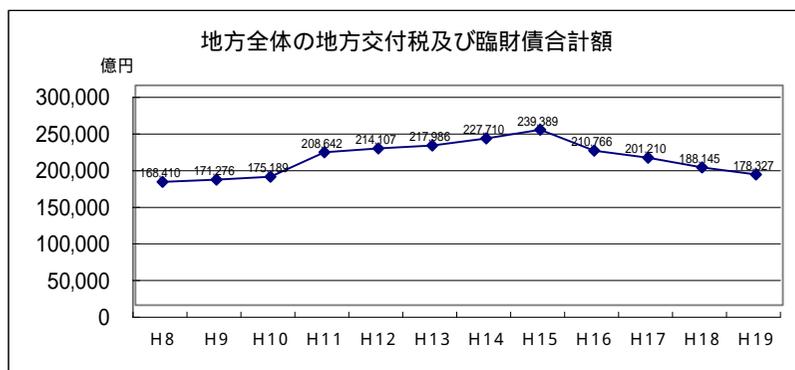
(単位: 億円、%)

	地方全体								県内市町村の状況							
	地方財政計画総額		地方交付税総額		臨時財政対策債		交付税 + 臨財債合計		当初予算の規模		地方交付税総額 (決定額)		臨時財政対策債 (発行可能額)		交付税 + 臨財債合計	
		伸び率		伸び率		伸び率		伸び率		伸び率		伸び率		伸び率		伸び率
H 8	852,848	3.4	168,410	4.3			168,410	4.3	3,913	3.4	1,372	2.9			1,372	2.9
H 9	870,596	2.1	171,276	1.7			171,276	1.7	4,014	2.6	1,391	1.4			1,391	1.4
H 1 0	870,964	0.0	175,189	2.3			175,189	2.3	4,033	0.5	1,473	5.9			1,473	5.9
H 1 1	885,316	1.6	208,642	19.1			208,642	19.1	4,245	5.3	1,531	3.9			1,531	3.9
H 1 2	889,300	0.5	214,107	2.6			214,107	2.6	4,116	3.0	1,546	1.0			1,546	1.0
H 1 3	893,071	0.4	203,498	5.0	14,488	皆増	217,986	1.8	4,033	2.0	1,462	5.4	57	皆増	1,519	1.7
H 1 4	875,666	1.9	195,449	4.0	32,261	122.7	227,710	4.5	3,862	4.2	1,395	4.6	123	115.8	1,518	0.1
H 1 5	862,107	1.5	180,693	7.5	58,696	81.9	239,389	5.1	3,808	1.4	1,314	5.8	211	71.5	1,525	0.5
H 1 6	846,700	1.8	168,861	6.5	41,905	28.6	210,766	12.0	3,745	1.7	1,298	1.2	151	28.4	1,449	5.0
H 1 7	837,687	1.1	168,979	0.1	32,231	23.1	201,210	4.5	3,676	1.8	1,322	1.8	116	23.2	1,438	0.8
H 1 8	831,508	0.7	159,073	5.9	29,072	9.8	188,145	6.5	3,608	1.8	1,308	1.1	103	11.2	1,411	1.9
H 1 9	831,261	0.0	152,027	4.4	26,300	9.5	178,327	5.2	3,597	0.3	1,203	8.0	90	12.6	1,293	8.4

注)1 地方交付税総額は当初ベース

注)2 当初予算額・合併団体は肉付け後予算額を計上

注)3 県内市町村の交付税総額 H18年度までは当初決定ベース、H19年度は当初予算ベース



歳入に占める交付税の割合が多い県内市町村では、当初予算ベースでは実績値より低めに交付税を見込む傾向が見られる。このため、H18決算とH19予算を比較すると減少幅は大きくなっているが、実績ベースではもう少し減少幅は緩やかになる見込み。(H18当初とH19当初では 1.0%)



# 歳出予算

平成19年度普通会計当初予算

歳出（普通会計）

単位：百万円

	人件費			うち退職手当			扶助費			公債費			投資の経費									災害復旧事業費			その他			合計								
													普通建設事業費			補助事業費			国直轄事業負担金			単独事業費														
	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率	H18当初	H19当初	増減率
高知市	21,907	22,101	0.9	1,720	1,774	3.1	32,870	33,442	1.7	26,472	26,626	0.6	15,847	12,021	24.1	15,814	11,994	24.2	5,641	3,058	45.8	0	0	-	10,173	8,936	12.2	33	27	18.2	30,536	30,407	0.4	127,632	124,597	2.4
室戸市	2,135	2,051	3.9	13	0	皆減	2,401	2,407	0.2	1,521	1,512	0.6	1,018	834	18.1	995	811	18.5	565	479	15.2	0	0	-	430	332	22.8	23	23	0.0	2,710	2,862	5.6	9,785	9,666	1.2
安芸市	2,158	2,195	1.7	6	139	2,216.7	1,245	1,271	2.1	2,771	2,858	3.1	1,209	1,364	12.8	1,024	1,231	20.2	550	609	10.7	0	0	-	474	622	31.2	185	133	28.1	2,976	2,588	13.0	10,359	10,276	0.8
南国市	3,624	3,904	7.7	157	439	179.6	3,451	3,496	1.3	3,922	3,852	1.8	1,690	1,906	12.8	1,690	1,906	12.8	285	415	45.6	0	0	-	1,405	1,491	6.1	0	0	-	4,539	4,757	4.8	17,226	17,915	4.0
土佐市	2,496	2,468	1.1	85	132	55.3	2,101	1,943	7.5	1,594	1,565	1.8	2,273	1,340	41.0	2,227	1,294	41.9	1,015	776	23.5	0	0	-	1,212	518	57.3	46	46	0.0	3,480	3,592	3.2	11,944	10,908	8.7
須崎市	2,160	2,381	10.2	88	303	244.3	2,559	2,413	5.7	2,897	2,879	0.6	954	868	9.0	880	794	9.8	343	184	46.4	211	178	15.6	326	432	32.5	74	74	0.0	3,252	3,367	3.5	11,822	11,908	0.7
宿毛市	2,293	2,242	2.2	101	133		1,372	1,333	2.8	1,698	1,662	2.1	1,375	934	32.1	1,264	845	33.1	129	176	36.4	0	0	-	1,135	669	41.1	111	89	19.8	3,308	3,247	1.8	10,046	9,418	6.3
土佐清水市	2,325	2,311	0.6	140	222	58.6	870	878	0.9	1,658	1,644	0.8	906	769	15.1	899	762	15.2	328	462	40.9	0	0	-	571	300	47.5	7	7	0.0	2,863	3,010	5.1	8,622	8,612	0.1
四万十市	4,013	3,933	2.0	245	208	15.1	2,027	2,207	8.9	2,832	2,831	0.0	2,697	2,738	1.5	2,495	2,583	3.5	784	608	22.4	14	14	0.0	1,697	1,961	15.6	202	155	23.3	6,457	6,853	6.1	18,026	18,562	3.0
香南市	3,540	3,648	3.1	320	76	76.3	1,612	1,733	7.5	3,386	3,439	1.6	1,855	2,432	31.1	1,850	2,432	31.5	799	975	22.0	0	0	-	1,051	1,457	38.6	5	0	皆減	5,460	5,771	5.7	15,853	17,023	7.4
香美市	3,116	3,158	1.3	280	327	16.8	1,827	1,847	1.1	2,290	2,299	0.4	2,342	1,966	16.1	1,792	1,895	5.7	781	1,030	31.9	0	0	-	1,011	865	14.4	550	71	87.1	5,209	5,489	5.4	14,784	14,759	0.2
東洋町	465	468	0.6	57	60	5.3	95	81	14.7	422	413	2.1	86	104	20.9	50	102	104.0	17	35	105.9	0	0	-	33	67	103.0	36	2	94.4	973	1,014	4.2	2,041	2,080	1.9
奈半利町	498	520	4.4	57	51	10.5	110	116	5.5	724	727	0.4	85	175	105.9	83	173	108.4	14	11	21.4	0	0	-	69	162	134.8	2	2	0.0	906	855	5.6	2,323	2,393	3.0
田野町	367	350	4.6	35	36	2.9	77	76	1.3	572	567	0.9	100	223	123.0	100	223	123.0	4	0	皆減	0	0	-	96	223	132.3	0	0	-	782	866	10.7	1,898	2,082	9.7
安田町	462	465	0.6	50	50	0.0	92	87	5.4	642	636	0.9	131	303	131.3	114	286	150.9	18	180	900.0	0	0	-	96	106	10.4	17	17	0.0	768	810	5.5	2,095	2,301	9.8
北川村	322	312	3.1	26	28	7.7	52	46	11.5	387	357	7.8	122	334	173.8	121	329	171.9	30	1	96.7	0	0	-	91	328	260.4	1	5	400.0	684	646	5.6	1,567	1,695	8.2
馬路村	377	370	1.9	45	43	4.4	30	29	3.3	316	302	4.4	269	323	20.1	265	319	20.4	126	174	38.1	0	0	-	139	145	4.3	4	4	0.0	537	577	7.4	1,529	1,601	4.7
芸西村	469	467	0.4	44	45	2.3	176	210	19.3	364	321	11.8	370	222	40.0	370	222	40.0	155	2	98.7	0	0	-	215	220	2.3	0	0	-	1,066	1,374	28.9	2,445	2,594	6.1
本山町	618	605	2.1	58	59	1.7	76	84	10.5	577	547	5.2	102	141	38.2	102	141	38.2	23	38	65.2	0	0	-	79	103	30.4	0	0	-	1,298	1,261	2.9	2,671	2,638	1.2
大豊町	823	801	2.7	80	77	3.8	203	188	7.4	797	715	10.3	286	595	108.0	242	533	120.2	2	349	17,350.0	0	0	-	240	184	23.3	44	62	40.9	1,831	1,754	4.2	3,940	4,053	2.9
土佐町	706	745	5.5	74	75	1.4	118	121	2.5	596	509	14.6	627	607	3.2	466	457	1.9	176	254	44.3	0	0	-	290	203	30.0	161	150	6.8	1,677	1,465	12.6	3,724	3,447	7.4
大川村	211	183	13.3	26	20	23.1	20	19	5.0	179	165	7.8	106	84	20.8	93	84	9.7	1	1	0.0	0	0	-	92	83	9.8	13	0	皆減	339	371	9.4	855	822	3.9
春野町	1,472	1,934	31.4	137	646	371.5	570	600	5.3	851	747	12.2	676	1,875	177.4	676	1,875	177.4	113	1,256	1,011.5	0	0	-	563	619	9.9	0	0	-	2,032	2,163	6.4	5,601	7,319	30.7
いの町	2,026	2,065	1.9	205	203	1.0	827	890	7.6	2,271	2,354	3.7	2,780	2,037	26.7	2,749	1,998	27.3	602	668	11.0	0	0	-	2,147	1,330	38.1	31	39	25.8	4,940	5,503	11.4	12,844	12,849	0.0
仁淀川町	1,375	1,237	10.0	162	125	22.8	223	210	5.8	1,405	1,352	3.8	874	1,602	83.3	625	1,376	120.2	158	530	235.4	0	0	-	467	846	81.2	249	226	9.2	3,147	2,444	22.3	7,024	6,845	2.5
中土佐町	1,290	1,256	2.6	102	108	5.9	244	253	3.7	1,063	1,081	1.7	1,035	777	24.9	852	775	9.0	281	159	43.4	1	1	0.0	570	615	7.9	183	2	98.9	2,163	2,087	3.5	5,795	5,454	5.9
佐川町	911	929	2.0	93	89	4.3	702	743	5.8	1,270	1,250	1.6	353	1,371	288.4	256	1,295	405.9	30	845	2,716.7	0	0	-	226	450	99.1	97	76	21.6	2,165	2,211	2.1	5,401	6,504	20.4
越知町	841	837	0.5	104	97	6.7	144	141	2.1	858	768	10.5	277	312	12.6	226	281	24.3	104	83	20.2	0	0	-	122	198	62.3	51	31	39.2	1,444	1,491	3.3	3,564	3,549	0.4
構原町	538	523	2.8	50	49	2.0	160	165	3.1	815	837	2.7	1,182	1,137	3.8	1,078	1,090	1.1	393	758	92.9	0	0	-	685	332	51.5	104	47	54.8	1,348	1,360	0.9	4,043	4,022	0.5
日高村	609	599	1.6	57	51	10.5	282	298	5.7	649	602	7.2	206	378	83.5	200	378	89.0	0	0	皆増	0	0	-	200	370	85.0	6	0	皆減	1,111	1,353	21.8	2,857	3,230	13.1
津野町	801	820	2.4	76	76	0.0	128	159	24.2	1,135	1,010	11.0	1,306	1,178	9.8	1,220	1,104	9.5	460	826	79.6	52	0	皆減	708	278	60.7	86	74	14.0	1,973	1,838	6.8	5,343	5,005	6.3
四万十町	2,499	2,429	2.8	259	288	11.2	952	990	4.0	2,934	2,840	3.2	2,666	2,309	13.4	2,451	2,144	12.5	1,080	958	11.3	51	51	0.0	1,320	1,135	14.0	215	165	23.3	4,302	4,176	2.9	13,353	12,744	4.6
大月町	973	933	4.1	107	103	3.7	202	193	4.5	1,185	822	30.6	162	723	346.3	133	693	421.1	23	319	1,287.0	0	0	-	110	374	240.0	29	30	3.4	1,173	1,177	0.3	3,695	3,848	4.1
三原村	391	380	2.8	40	40	0.0	34	36	5.9	334	383	14.7	529	501	5.3	523	500	4.4	54	54	0.0	0	0	-	469	446	4.9	6	1	83.3	584	592	1.4	1,872	1,892	1.1
黒潮町	1,860	1,755	5.6	165	170	3.0	366	367	0.3	1,277	1,245	2.5	1,307	1,140	12.8	1,170	1,050	10.3	602	397	34.1	0	0	-	568	653	15.0	137	90	34.3	3,423	2,572	24.9	8,233	7,079	14.0
都市計	49,767	50,392	1.3	3,155	3,753	19.0	52,335	52,970	1.2	51,041	51,167	0.2	32,166	27,172	15.5	30,930	26,547	14.2	11,220	8,772	21.8	225	192	14.7	19,485	17,583	9.8	1,236	625	49.4	70,790	71,943	1.6	256,099	253,644	1.0
町村計	20,904	20,983	0.4	2,109	2,589	22.8	5,883	6,102	3.7	21,623	20,550	5.0	15,637	18,451	18.0	14,165	17,428	23.0	4,466	7,906	77.0	104	52	50.0	9,595	9,470	1.3	1,472	1,023	30.5	40,666	39,960	1.7	104,713	106,046	1.3
県																																				

## 4.歳出 - 主な歳出予算の状況・性質別歳出構成比

### 人件費

退職手当の増加により、前年度比1.0%の増。

### 公債費

前年度比1.3%の減。

### 扶助費

児童手当等の増加により前年度比1.5%の増。

### 普通建設事業費

普通建設事業は439億8千万円で、ピーク時（H8年度）の68.5%減となった。

補助事業は、春野町のバイオマスの環づくり交付金事業（12.4億円）や佐川町の中学校建設事業（9.2億円）などにより、全体で9.9億円（6.3%）の増。

単独事業は、高知市の道路改良事業の減やいの町の学校給食施設整備の減等により、全体で前年度比7.0%の減となり、普通建設事業全体で見ると、前年度比2.5%、11億2千万円の減となっている。

### 災害復旧事業

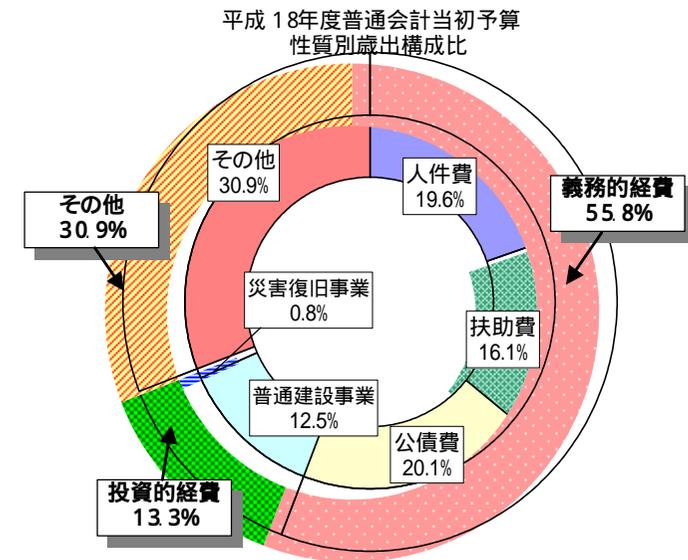
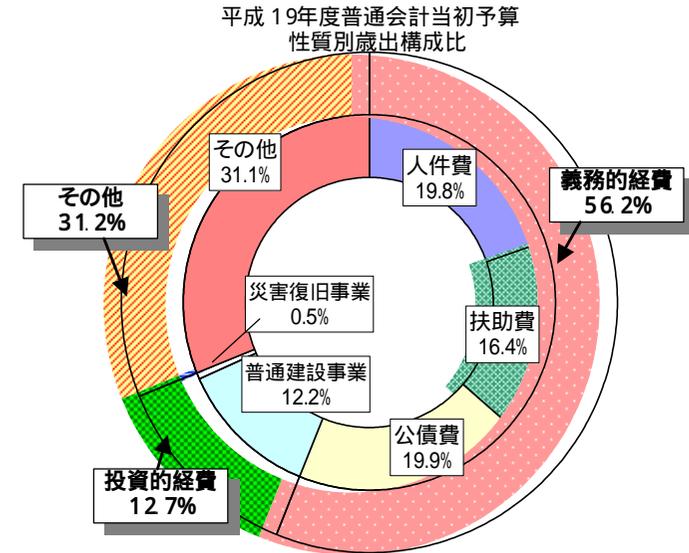
補助事業費が前年度比43.3%と大幅に減少し、全体で前年度比39.1%、10億6千万円の減。

### 積立金

昨年度合併特例債による基金造成（10億円）を行った黒潮町の減（84.8%）が大きかったが、他の合併団体による合併特例債を活用した基金造成や、庁舎建設に備えた基金積立の増加により、前年度比0.9%、4千5百万円の増となった。

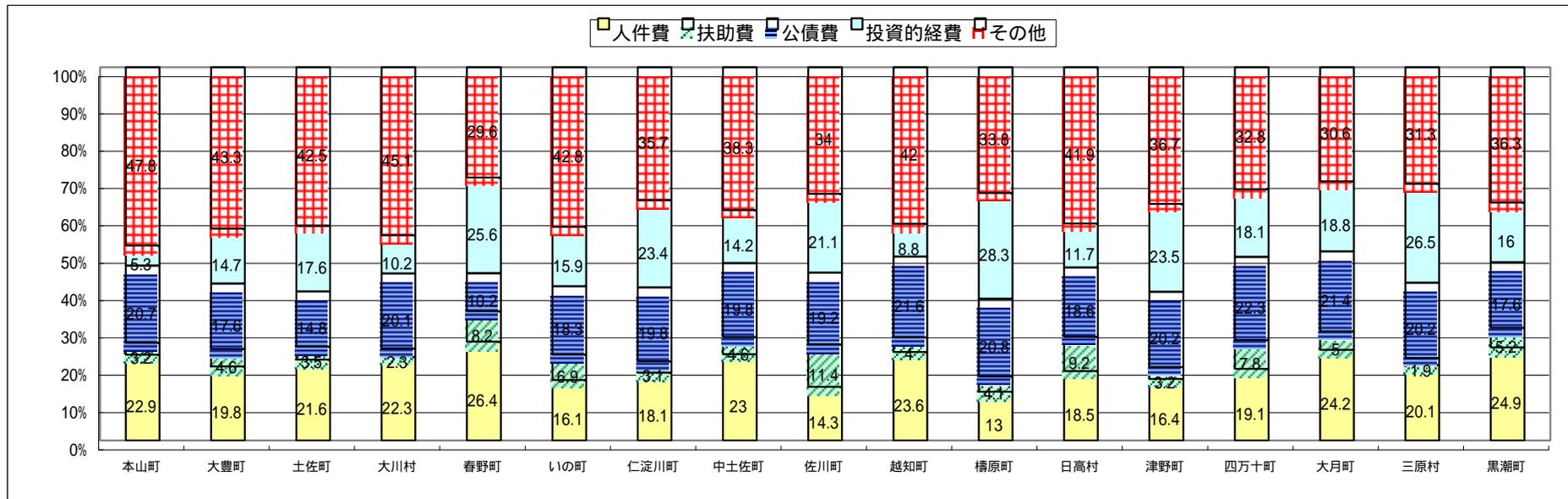
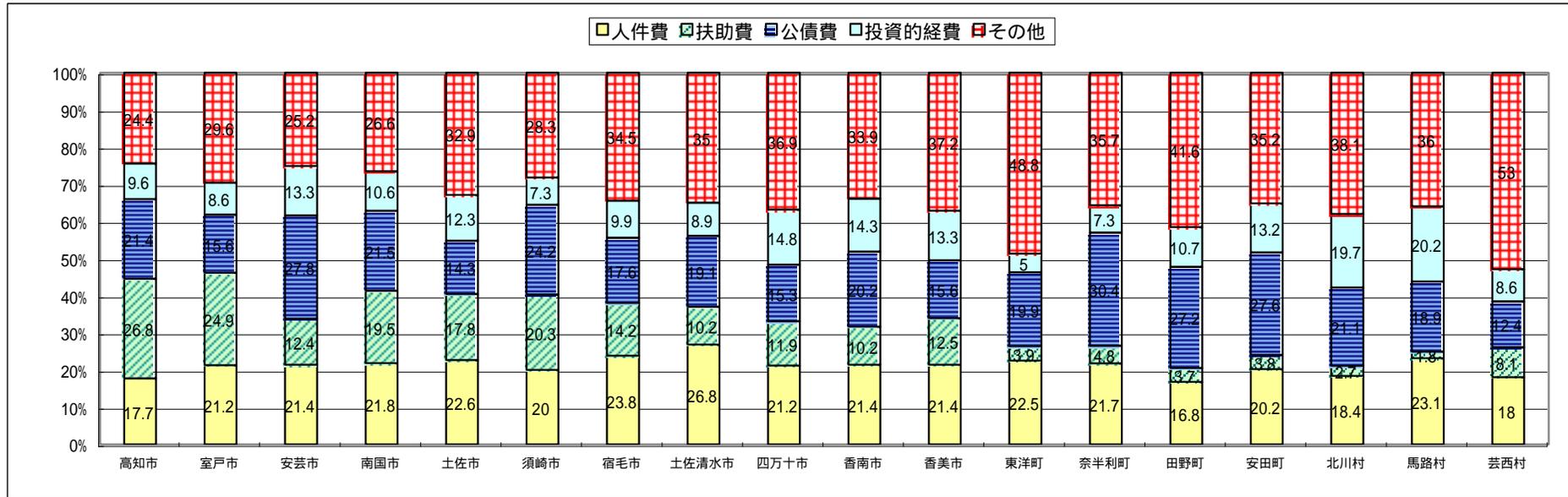
(単位:百万円、%)

	平成19年度当初予算額		平成18年度当初予算額		増減額		増減率	
	A	構成比	B	構成比	A-B=C	C/B*100		
歳	義務的経費	202,164	56.1	201,553	55.8	611	0.3	
	人件費	71,375	19.8	70,671	19.6	704	1.0	
	扶助費	59,072	16.4	58,218	16.1	854	1.5	
	公債費	71,717	19.9	72,664	20.1	947	1.3	
出	投資的経費	45,623	12.7	47,803	13.3	2,180	4.6	
	普通建設事業	43,975	12.2	45,095	12.5	1,120	2.5	
	補助	16,678	4.6	15,686	4.3	992	6.3	
	単独	27,053	7.5	29,080	8.1	2,027	7.0	
	災害復旧事業	1,648	0.5	2,708	0.8	1,060	39.1	
そ	他の経費	111,903	31.2	111,456	30.9	447	0.4	
	うち物件費	36,335	10.1	36,236	10.0	99	0.3	
	うち補助費等	26,713	7.4	27,308	7.6	595	2.2	
	うち繰出金	36,745	10.2	36,205	10.0	540	1.5	
合	計	359,690	100.0	360,812	100.0	1,122	0.3	



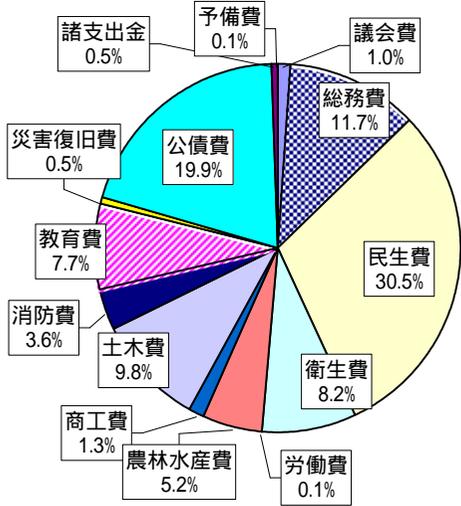
# 4.歳出-

## <市町村別性質別歳出構成比>

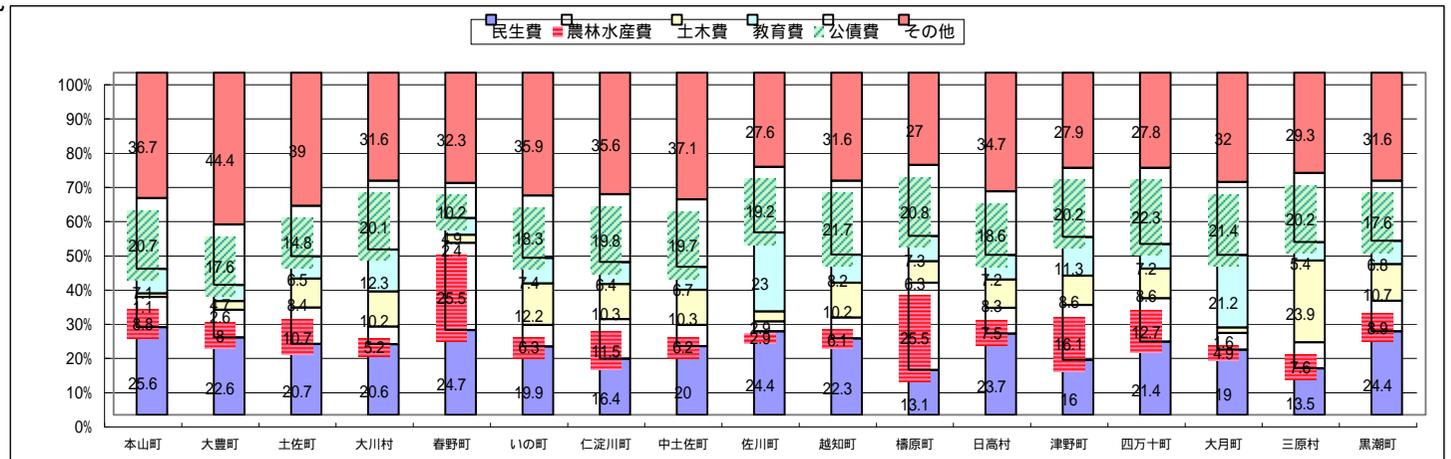
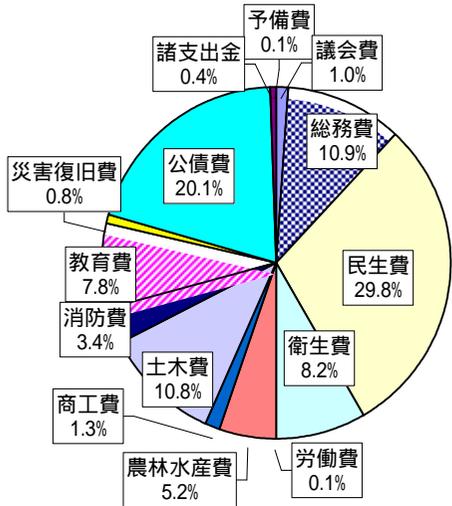


# 4.歳出 - < 目的別歳出予算構成比 >

平成19年度普通会計当初予算目的別歳出構成比

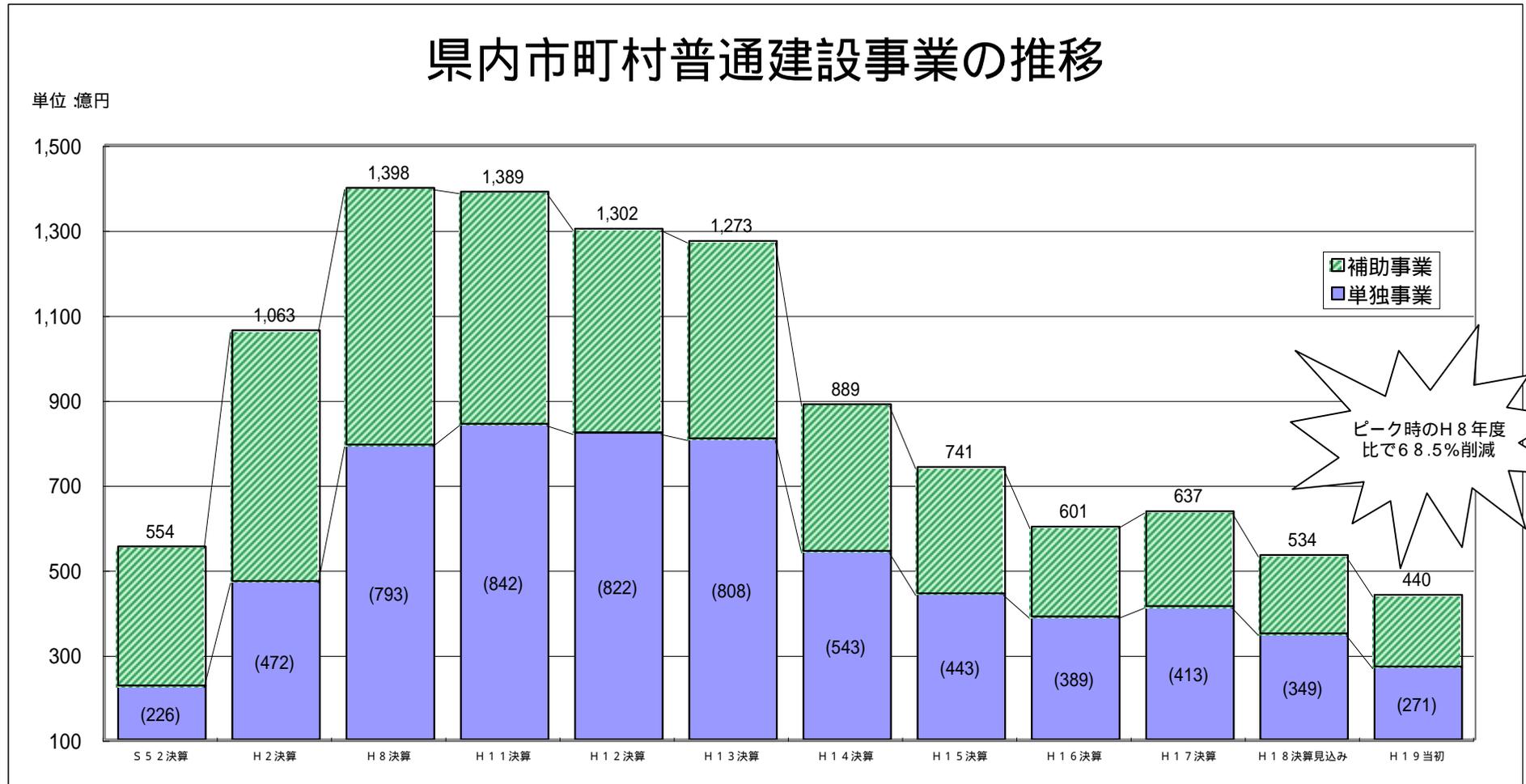


平成18年度普通会計当初予算目的別歳出構成比



## 4.歳出 -

## 普通建設事業費の推移

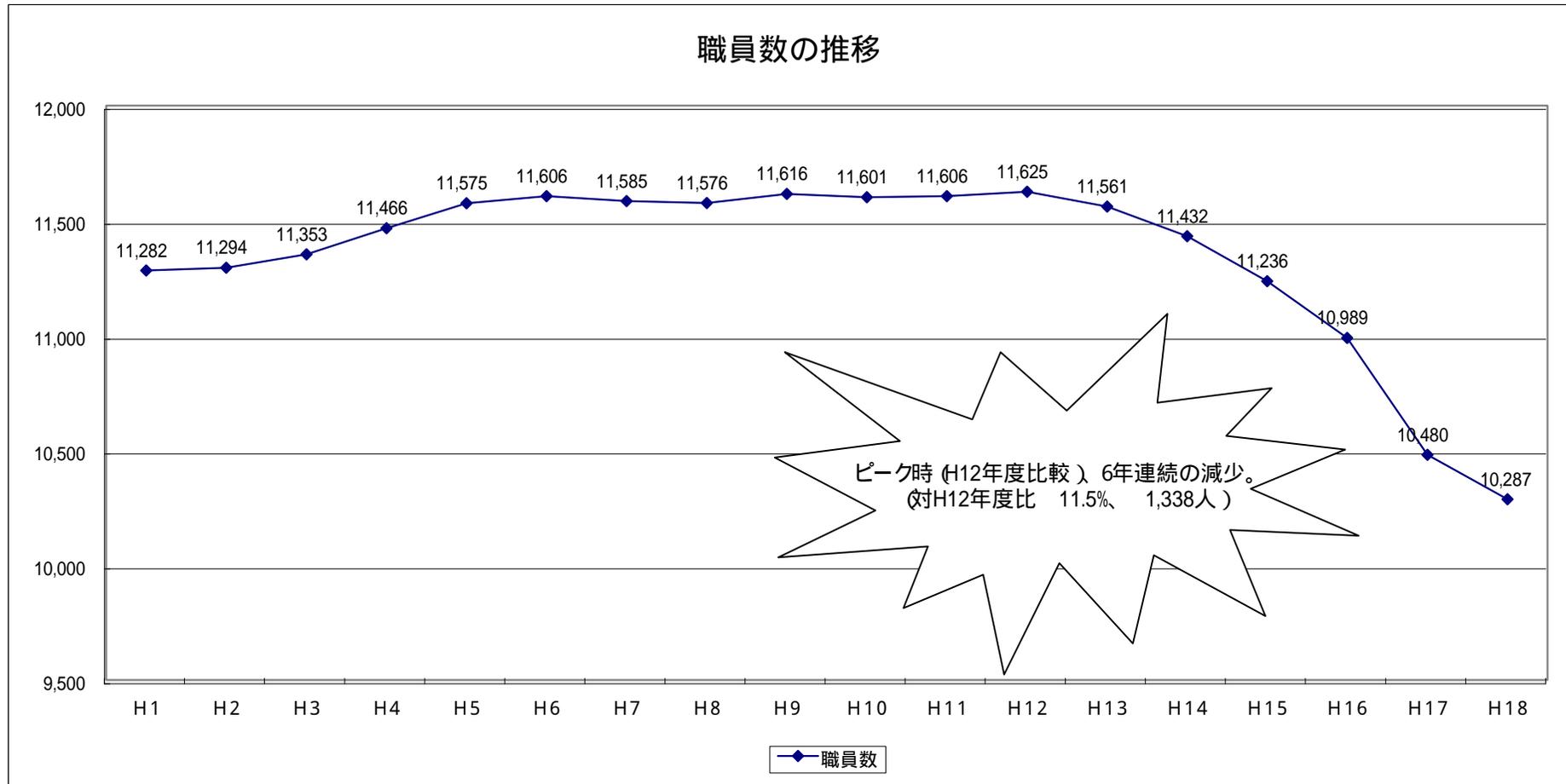


H 1 9 年度当初予算ベースでは、S 5 1 年度決算額 ( 4 3 3 億円 ) を若干上回る程度の予算規模。

## 4.歳出 - < 職員数と人件費の推移 >

	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
職員数	11,282	11,294	11,353	11,466	11,575	11,606	11,585	11,576	11,616	11,601	11,606	11,625	11,561	11,432	11,236	10,989	10,480	10,287	-
人件費伸率	3.9	7.1	7.4	7.5	6.0	4.1	2.2	0.8	2.2	2.3	1.4	2.3	0.7	2.4	4.0	5.2	5.0	1.7	1.0

職員数は各年度4月1日現在（給与実態調査より）、伸び率は対前年度当初予算比。



4.歳出 - < 職員数の削減・給料等の主な抑制措置の状況 >

市町村名	職員数の削減		給料抑制の状況 (%)						H19年度の各種手当等の抑制の状況 手当の %は前年度に対する支給率の引き下げ率を示す。
	H19	H11~H18	H19		H18		H17		
			特別職	一般職	特別職	一般職	特別職	一般職	
高知市	45	547	10	3~5	10	1~3	10	2~5	特殊勤務手当、市内旅費の見直し、議員期末手当 120千円
室戸市	13	42			7	4	7	5	特殊勤務手当の改定、特別職給料月額引下げ、退職手当支給率の引下げ
安芸市	8	86	10	3	10	3	5	5	
南国市	16	77			10	4	10	6	議員報酬月額 10千円カット
土佐市	4	55			6		6	3	議員報酬 25千円カット
須崎市	7	82		3		5		5	
宿毛市	12	43		3		3	5~6		
土佐清水市	9	90							
四万十市	17	75	10	2	10	3	中村市 10 西土佐村 5	中村市 5 西土佐村 5	
香南市	5	34					赤岡町 5 野市町 3~5 夜須町 5 吉川村 6~10	赤岡町 3 香我美町 3 野市町 2~3 夜須町 3 吉川村 3	
香美市	6	58					土佐山田町 10 香北町 8~10 物部村 8~10	土佐山田町 3 ~5 香北町 3	
東洋町	2	20	8~10	2~5	8	5	5	5	期末勤勉手当役職加算の廃止
奈半利町		7	10	3	10	7	10	7	
田野町	2	6	7~10	3~5	7~10	3~5	7~10	3~5	
安田町	1	8	約10	5	約10	5	約10	5	
北川村	1	4			10		10	7~10	
馬路村		4	8		5		10	3	
芸西村	2	5							

4.歳出 -

< 職員数の削減・給料等の主な抑制措置の状況 >

市町村名	職員数の削減		給料抑制の状況 (%)						H18年度の各種手当等の抑制の状況 手当の %は支給率の引き下げを示す。
	H19	H11~H18	H19		H18		H17		
			特別職	一般職	特別職	一般職	特別職	一般職	
本 山 町		11		6~ 10		6~ 10		6~ 10	役職加算廃止、管理職手当支給率 53%
大 豊 町	7	39	10~15	4.7	10~15	4.7~ 5.7	10~15	5~ 6	退職手当以外は減額後の給料で算出
土 佐 町		5			5.0	4.7	5.0	5.0	
大 川 村	1	8							
春 野 町	7	42							
い の 町	1	50							
仁 淀 川 町	6	25							
中 土 佐 町	1	20					中土佐町 5 大野見村 5	中土佐町 5	
佐 川 町	3	24							
越 知 町		6							期末手当0.5ヶ月減額 3%へ(一般職 特別職)
構 原 町	5	17							時間外勤務手当は給料年額の2%以内(予算計上)
日 高 村	1	16			20				3 期末勤勉手当役職加算 + 50% (昨年度まで全額カット)
津 野 町		48			5				特別職の手当5%カット
四 万 十 町	8	84	5~7				窪川町 8~ 10	窪川町 3	
大 月 町	3	30	7	5	7	5	7	5	
三 原 村	1	5							
黒 潮 町	7	34	7	3~ 5					

H19職員削減数には、退職者不補充の人数を含む。

H11~H19の取り組み状況には、特別職、議員数は含まない。合併した団体は、旧団体の職員数(一部事務組合等を含む)の合計値。

H11~H18の高知市の増減数は、県立中央病院と高知市民病院の統合によるものを含む。

## 4.歳出 -

<平成19年度当初予算における財政健全化への主な取組状況>

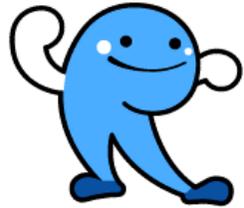
市町村名	主な取組み内容
高知市	遊休資産の売却等、退職者不補充 45名、職員給料カット(3%～5%)、特殊勤務手当、市内旅費凍結の継続、特別職給料月額カット10%、議員期末手当の削減(年額12千円)、給食調理業務委託、総合案内等の民間委託及び指定管理者制度の導入、補助金の整理合理化、投資的経費の見直し、事務事業の廃止・凍結・縮小等
室戸市	滞納整理 処分、退職不補充 13名、特勤手当の改定、特別職給料月額・退職手当支給率の引下げ、議員定数の減 2名、課の統廃合、隣保館事業の一部民間委託、維持修繕費の5%カット、補助金の整理合理化、普通建設事業 18.5%、事務用品 3%、自校方式給食1箇所廃止、公用車のリース化
安芸市	滞納繰越分徴収率の向上、廃棄物処理手数料、ごみ収集用指定袋手数料の見直し、未利用地の売却、退職不補充 8名、職員給料のカット 3%、管理職手当支給率のカット 5%、期末勤労手当のカット(3.5%～12%)、特別職(給料のカット10%、期末手当のカット12%、退職手当のカット10%)、議員期末手当カット12%、各種委員報酬カット10%、補助金の見直し、賃金、委託料カット3%、報償費カット10%、前納報奨金の廃止
南国市	職員駐車場利用料の徴収、退職不補充 17名、特別職給料カット10%、議員報酬月額1万円カット、議員定数の減 2名、課の統合、単独補助金カット10%、事務費カット3%、ゴミ収集運搬業務への競走見積実施
土佐市	滞納対策の強化、退職不補充 4名、議員報酬カット 25千円、光熱水費の抑制、地方債の抑制、電算システム更新時の経費抑制
須崎市	徴収率向上、退職不補充 7名、職員給料カット 3%、一部事務組合職員給料カット 3%、保育協会運営補助金カット、事務費カット 5%
宿毛市	地方債の抑制、退職不補充 12名、職員給料カット 3%、議員報酬月額カット 15千円、議員定数減 2名、日額委員会の統合及び報酬のカット 200円、
土佐清水市	退職不補充 10名、補助金等整理統合により 2%、普通建設事業費 15%、内部経費 1%
四万十市	超過課税実施、徴収強化、手数料アップ+50円、未利用財産売却、有料広告媒体の活用、退職不補充 18名、職員給料カット 2%、特勤手当凍結、管理職手当支給率引き下げ(7%～12%)、時間外勤務手当削減、特別職(給料・期末手当カット10%)、議員(報酬・期末手当カット5%)、臨時職賃金カット3%、委員等報酬減額 500円、課の統合、保育所統合、指定管理者の導入、単独補助金の削減・廃止、旅費の見直し、市長・教育長・議長交際費カット10%、前納報償金廃止
香南市	未利用財産の売却、退職不補充 5名、単独補助金の削減、内部管理経費の削減
香美市	退職不補充 6名
東洋町	滞納対策の強化、受益者負担の見直し、退職不補充 2名、職員給料カット(2%～5%)、期末勤労手当役職加算廃止、特別職(給料カット(8%～10%)、期末勤労手当役職加算廃止)、議員期末勤労手当役職加算廃止、単独補助金の見直し
奈半利町	職員給料カット 3%、時間外手当の抑制、特別職給料カット 10%、課の統合、町民会館夜間警備廃止、内部管理経費の抑制、臨時職賃金 3%、雇用期間の短縮、議員定数減 4名
田野町	退職不補充 2名、職員給料カット(3%～5%)、特別職給料カット(7%～10%)、議員定数 4名、遊休地の処分
安田町	退職不補充 1名、職員(給料カット5%、管理職手当2%相当)、特別職(給料カット10%、期末手当カット10%)、議員(報酬・期末手当カット平均13%)、小中学校統合、町単独補助金10%、議員定数 2名
北川村	入湯税の新設、延滞金徴収、村有地処分のための土地鑑定実施、海外派遣事業参加者負担金の徴収、退職不補充 1名、職員(昇給抑制、管理職手当カット30%)、議員定数 2名、少額補助金の整理、電算システム更新時期の延長、消毒薬の補助率引き下げ
馬路村	徴収対策の強化、特別職給料カット(5%～8%)、物件費の抑制、随意契約の予定価格の設定強化、議員定数 2、遊休資産の処分
芸西村	納税相談員の設置、ゴミ収集 検診の有料化、未利用財産の売却、議員定数 2名、単独補助金の削減・廃止、消耗品費 5%

市町村名	主な取組み内容
本山市	徴収対策の強化、デイサービス個人負担の増+10%、未利用財産の売却、職員(給料カット(6%～10%))、役職加算廃止 5%、管理職手当カット 3%)、単独補助金の見直し
大豊町	徴収対策の強化、未利用財産の売却、廃校校舎の民間への賃貸、退職不補充 7名、職員(給料カット 4.7%、退職手当以外は減額後の給料で算出)、特別職(給料カット 10%～15%)、期末手当カット 60%)、議員(報酬カット 10%、期末手当カット 60%)、指定管理者制度の導入、地区集会所の一部地元への無償譲渡、町民バス体系の見直し
土佐町	徴収対策の強化、上下水道維持管理包括委託、納税推進協会事務費補助金廃止、議員定数の見直し(14 12)
大川村	退職不補充 1名、副村長未設置、議員定数 2名、時間外勤務の抑制
春野町	徴収対策の強化、土地開発公社保有土地の購入・売却、退職不補充 2名、自治会等への補助金カット
いの町	法人町民超過課税の継続、徴収対策の強化、職員駐車場料金徴収対象者の拡大、退職不補充 1名
仁淀川町	徴収対策の強化、飲料水供給施設の改修等に伴う分担金の新設、退職不補充 6名、指定管理委託料の見直し、不要電話等の撤去、電気、電話代の見直し、契約変更等、単独補助金カット、宅配便等の活用による郵便料の見直し
中土佐町	徴収対策の強化、退職不補充 1名、課室の統合
佐川町	超過課税の継続、徴収対策の強化、退職不補充 3名、補助金等のカット・廃止等、協働化による事業の見直し
越知町	徴収対策の強化、職員期末勤労手当カット 3%、特別職期末手当カット 3%、課室の統合、単独補助金の縮小・カット
構原町	徴収対策の強化、退職不補充 5名(病院)、時間外勤務手当の抑制、病院医療事務の民間委託
日高村	退職不補充 1名、職員期末勤労手当役職加算カット 50%、特別職期末手当カット(10%～40%)、保育所廃止
津野町	預貯金の差し押さえ、住民福祉課長・総務課長の兼任、指定管理者制度の導入、繰上償還による公債費の圧縮
四万十町	大正総合支所の事務所の民間貸付、退職不補充 8名、特別職給料カット(5%～7%)、議員定数減(16人)、広報誌制作の民間委託、単独補助金の見直し、経常経費 10%、旅費の見直し
大月町	超過課税の実施、徴収対策の強化、退職不補充 3名、職員給料カット 5%、特別職給料カット 7%、議員報酬カット 7%、保育所の休所、指定管理者制度の導入、単独補助金のカット・廃止、旅費の見直し、生活交通バス委託料削減、消防職員給料 3%による幡多西部消防組合負担金の減額、大月病院職員給料 5%による繰出金の減
三原村	徴収対策の強化、退職不補充 1名、単独補助金カット 3%、旅費・需用費カット 3%
黒潮町	徴収対策の強化、退職不補充 7名、職員給料カット(3%～5%)、課の統合

## 4.歳出 - <平成18年度までの財政健全化への主な取組状況>

市町村名	主な取組み内容
高知市	指定管理者制度の導入、単独事業削減、1,628項目の事務事業見直し、下水道使用料改定による繰出金の見直し老人ホーム等の給食業務の民間委託等
室戸市	市民館事業の一部民間委託、補助金・負担金の廃止・休止、投資的経費の削減(対前年-10%)、前納報奨金の廃止、火葬場使用料の引き上げ、各種証明手数料の引き上げ、単独事業の大幅削減(一般財源ベース-30%)、基本健診の有料化、市有地の売却、課の統合、旅費の改定(県内日当の廃止等)、補助金の見直し
安芸市	2保育所の民営化、補助金の見直し、指定管理者制度の導入、賃金、委託料3%カット、講師謝金等報償費10%カット、し尿処理・窓口手数料・体育施設使用料の改定、組織の統合、旅費の見直し、大規模ハード事業の凍結、事務事業評価システムの試行、消耗品の30%カット、基本検診の有料化
南国市	退職不補充による職員数の削減、職員給料のカット、前納報奨金の廃止、ゴミ袋の値上げ、し尿処理手数料改定、市営保育所の民営化、組織の統合、単独補助金10~20%カット
土佐市	指定管理者制度の導入、出張所の廃止、公民館使用料の見直し、公園管理委託の見直し、母子家庭入学金廃止、ゴミ袋有料化、可燃ゴミ処理共同化、保育園の統合、国民宿舎売却、部長制廃止、環境ISO導入、職員手当の整理削減
須崎市	補助金の見直し、高幡消防組合負担金(職員給料5%カット)、保育協会運営補助金(職員給料5%カット)、事務費5%カット、租税債権管理機構での徴収率向上、道路維持補修業務の民間委託、前納報償金廃止、補助金の見直し、旅費の見直し、保育所の統合
宿毛市	指定管理者制度の導入、単独補助金5%カット、投資的経費の見直し、住民票交付手数料の見直し、督促手数料の徴収、納期前納付報奨金の見直し、旅費の見直し、補助金の原則20%カット、児童館運営業務のNPO委託、手数料アップ+50円、課の統合
土佐清水市	指定管理者制度の導入、旅費の見直し、体育館管理民間委託、斎場管理・ゴミ収集等の委託料見直し、保育所・中学校の統合、補助金の見直し、前納報奨金の廃止
四万十市	指定管理者制度の導入、安並運動公園の維持管理費の見直し、単独補助金原則10%カット、旅費の見直し、渡船運航の廃止、法人税割の税率アップ、法人市民税の見直し、使用料・手数料の見直し、市道の維持補修の民間委託、各種施設の管理運営委託、小中学校の統合、補助金の見直し、旅費の見直し
香南市	固定資産税の減免廃止、町有地の売り払い、団体補助金等の見直し、申慰金の廃止、旅費の見直し、補助金・負担金の廃止縮小、ゴミ収集手数料引き上げ・有料化、健診の一部有料化、税の督促料の増額、減免措置団体から施設使用料の一部徴収、職員駐車場の有料化、健診の自己負担導入、各種記念品の支給対象見直し、未利用地の売却
香美市	出産記念品・敬老会記念品等の廃止、保育保護者負担金・施設使用料の見直し、健診手数料の有料化、単独補助金の廃止・見直し、旅費日当の廃止、単独補助金の抑制、課の統合、庁舎の清掃業務の民間委託
東洋町	単独補助金の見直し、土木事業に係わる受益者負担の見直し、各種審議会委員報酬削減、旅費の見直し
奈半利町	委託料の見直し、賃金7%カット、雇用期間の短縮、ゴミ袋代金の値上げ、収入役廃止、各種協議会委員報酬10%カット、火葬場使用料・学校給食費の引き上げ、健診個人負担金の徴収、旅費の見直し
田野町	需用費等の3%削減、ゴミ手数料及び使用料の引き上げ、非常勤特別職報酬の見直し、旅費日当の改正、健診手数料の有料化、介護保険者の広域連合化、補助金の見直し
安田町	1保育所の統合、施設管理費等の5%カット、補助金等の整理合理化、投資的経費の見直し、旅費の見直し、各種証明手数料、施設使用料の見直し、新規普通建設事業の一部凍結、健診等の一部有料化、保育所保護者負担金の見直し
北川村	指定管理者制度の導入、補助金20%カット、県営林道開設事業の凍結、代替輸送運行形態の改善、電柱敷地使用料の徴収、ゴミ袋代金の値上げ、保育料の見直し、収入役の廃止、委員報酬の見直し、旅費の見直し、課の統合
馬路村	指定管理者制度の導入、合併浄化槽管理補助金の廃止、電話契約、リース契約の見直し、収入役の廃止、給食民間委託、医療費助成・健康診断助成の見直し、可燃ゴミの有料化
芸西村	給食センター、保育所の調理民間委託、小中学校用務員の民間委託、指定管理者制度の導入、補助金5%カット、旅費の見直し、消耗品費5%カット、電算システムの共同購入、し尿汲取料金の値上げ、共同調理場の民間への調理委託、公共的団体以外の団体補助金の一律5%カット、旅費の見直し

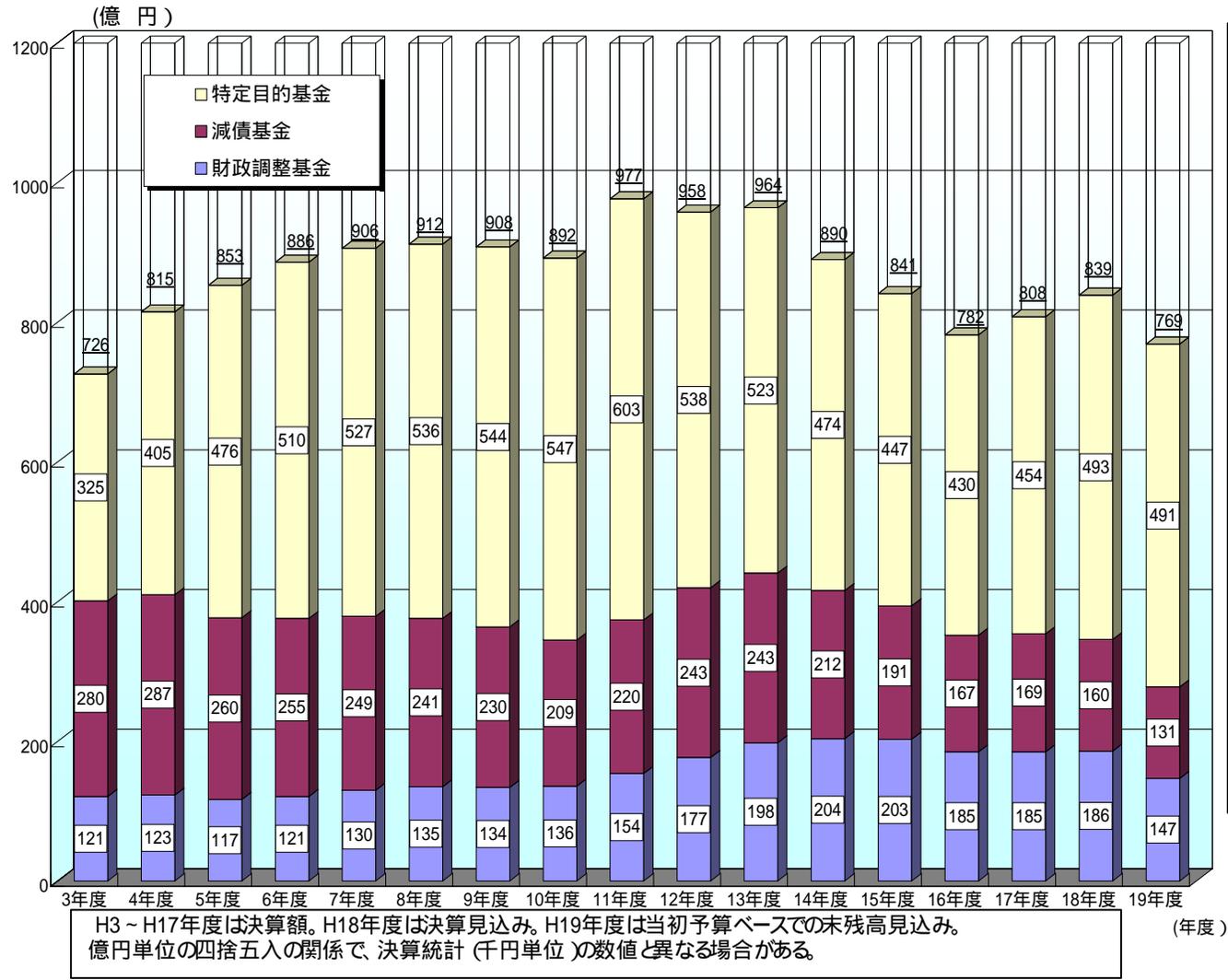
市町村名	主な取組み内容
本山市	施設等の清掃委託見直し、敬老会補助廃止、前納報奨金の廃止、委員報酬見直し、保育所臨時職員削減、支所の廃止、課の統合、町立浴場・守衛委託料の見直し、税・保育料・住宅使用料の未収金対策班の設置、普通建設事業の抑制、旅費の見直し
大豊町	指定管理者制度の導入、未使用借地の返還、簡易な維持修繕の直営、町民バスの見直し、投票所数の削減、廃校校舎を民間に賃貸、普通建設事業の抑制、保育料改定、健診個人負担徴収見直し、小学校統合、2保育所廃止、補助金の見直し、3支所の廃止
土佐町	3保育所の統合、前納報奨金の廃止、臨時事務職員原則廃止、補助金・負担金の見直し、水道料金改定、収入役事務助役兼掌、旅費の見直し、議員定数の見直し、各種委員報酬の見直し、庁舎清掃委託廃止、印刷外注の一部廃止、税等未収金対策担当4名配置
大川村	農業委員会の廃止、紙ベースでの広報誌の廃止、小中一貫教育の実施、広域事務組合負担金の見直し、前納報奨金の見直し
春野町	補助金の見直し、滞納者への差し押さえの実施、公用車一括管理の実施、庁舎清掃委託廃止、収納管理課を設置し滞納額縮減、運動場使用料改定、印鑑証明再登録の有料化、前納報償金の50%カット、旅費の見直し、認定済普通建設事業の見直し
いの町	補助金の見直し、入湯税の導入、広報誌への有料広告導入、指定管理者制度の活用、未利用財産の売却
仁淀川町	国保税滞納者への保険証発行見合わせ、収入役の廃止、普通建設単独事業の削減
中土佐町	定住促進宅地造成事業の見直し、保育所の廃止、町単独補助金の削減及び廃止、各種報奨金の見直し、県内出張の日当廃止
佐川町	指定管理者制度の導入、補助金・負担金の廃止・削減、旅費の見直し、臨時職員賃金削減、超過課税の継続実施、物件費・維持補修費の圧縮、普通建設事業の大幅削減(-40%)、未利用地の売却
越知町	補助金の見直し、普通建設事業(単独事業)の抑制、物件費4.5%カット、県内旅費日当廃止、課の統合、敬老年金・敬老祝い金の廃止、第3子以降給食費助成制度見直し
栲原町	指定管理者制度の導入、経常経費削減、旅費日当の廃止、課の統合、委員等報酬削減、補助金等見直し
日高村	補助金の統一、道路改良事業の減、事務事業の削減、公営住宅家賃・事務手数料改定、保育所の統合、投資的経費の大幅な削減、旅費の見直し
津野町	指定管理者制度の導入、普通建設事業債の抑制(6億円以下)、町内費用弁償(旅費)の廃止、繰り上げ
四万十町	十和教育分室の警備の民間委託、合併による余剰の町村長専用公用車の売却、入湯税の徴収、物件費等経常経費-10%カット、公設集会所の一部地元譲渡、課の統合、町単独補助金の見直し、普通建設事業費の減額、旅費日当の見直し、未利用地の売却
大月町	指定管理者制度の導入、補助金の廃止・削減、旅費の見直し、交際費20%カット、委託料の減額・廃止、水道使用料改正による繰出金の減額、一部事務組合負担金(職員給料3%カット)の減、教育相談員の廃止、僻地保育所の休所、未利用地の売却、生活支援ハウス運営を社会福祉協議会へ委託、受益者分担金の改定、中学校統合、旅費規程の見直し
三原村	単独補助金5%カット、事務費5%カット、手数料の改正、間伐材の売り払い
黒潮町	ゴミ袋代金の値上げ、粗大ゴミ処理料金の徴収、単独補助金の見直し、旅費の見直し



## 基金の状況

# 5 . 基金の状況 -

## < 基金残高の推移 >



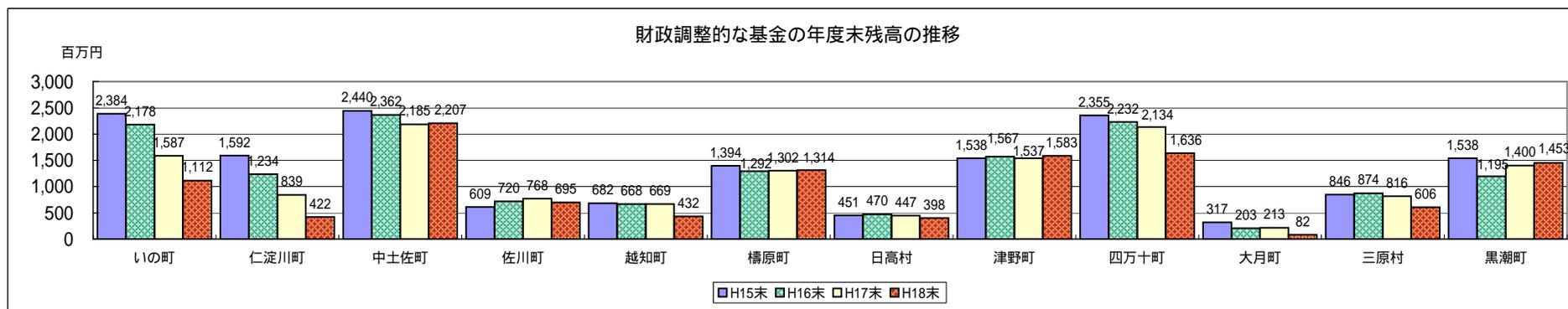
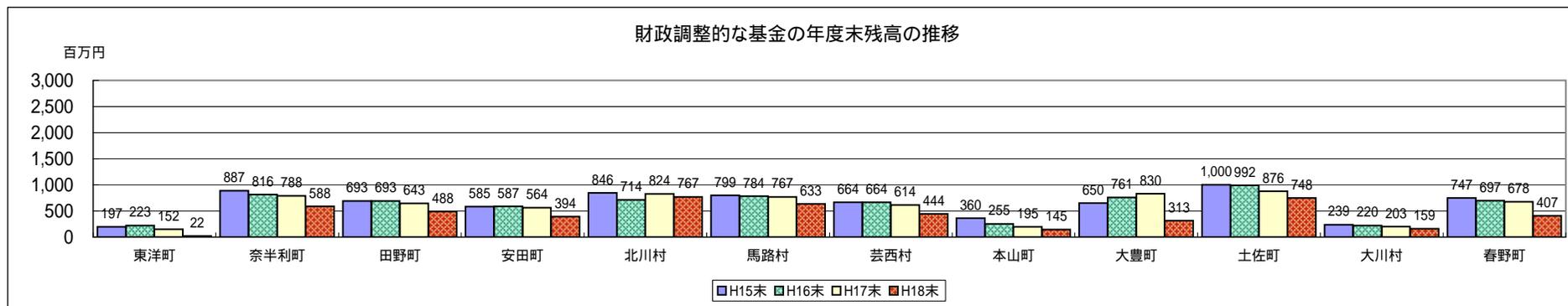
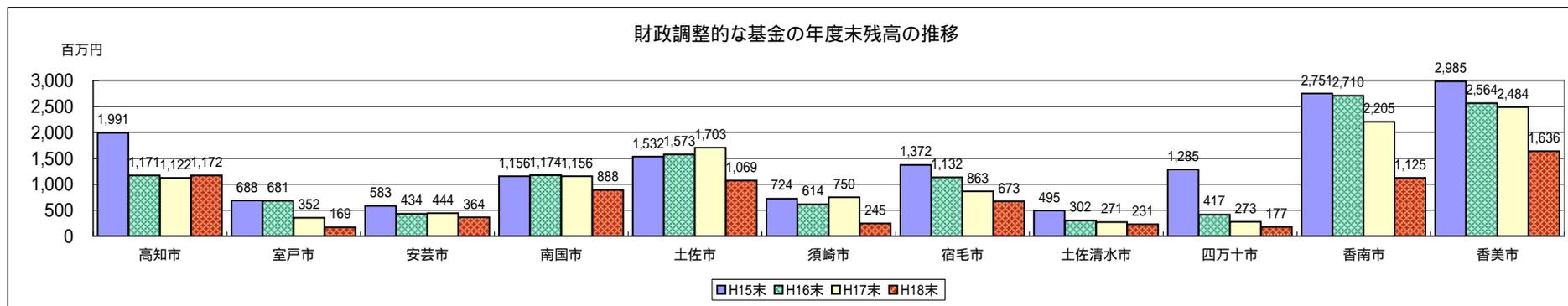
< 特徴 >

財政調整的な基金はH16年度からほぼ横ばいであったが、合併団体に対するまちづくり交付金の特定目的基金への積立等により、2年連続で基金残高は増加。  
 しかし、H19年度末には財政調整的な基金はH18年度決算見込額から68億円減少する見込みである。  
 特定目的基金について、当初積立額から当初取崩額を引いた積立額を見ると、合併団体で約21.1億円の積立を行っているのに対し、合併していない団体は約2.2億円の取崩しとなっている。

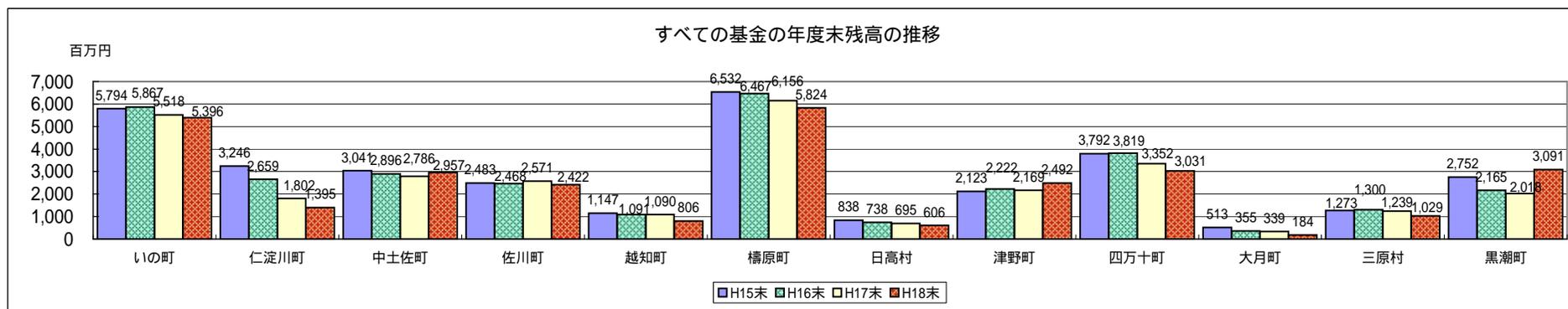
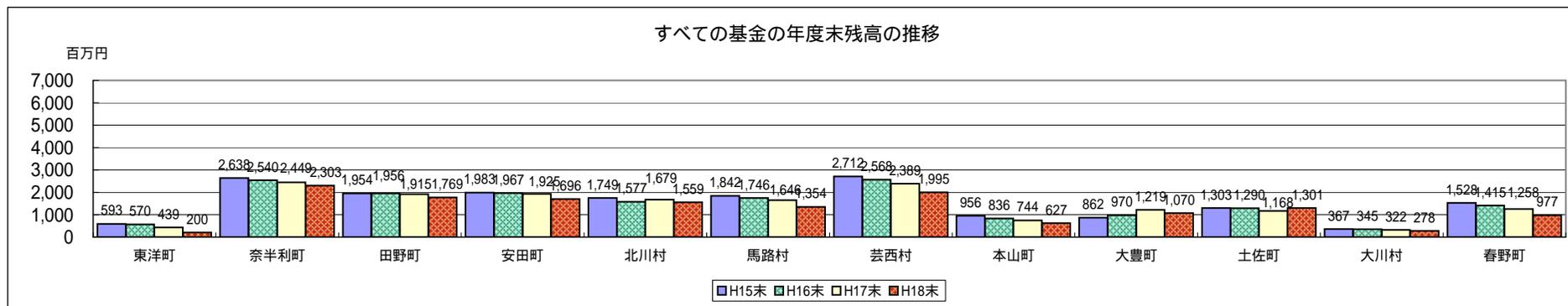
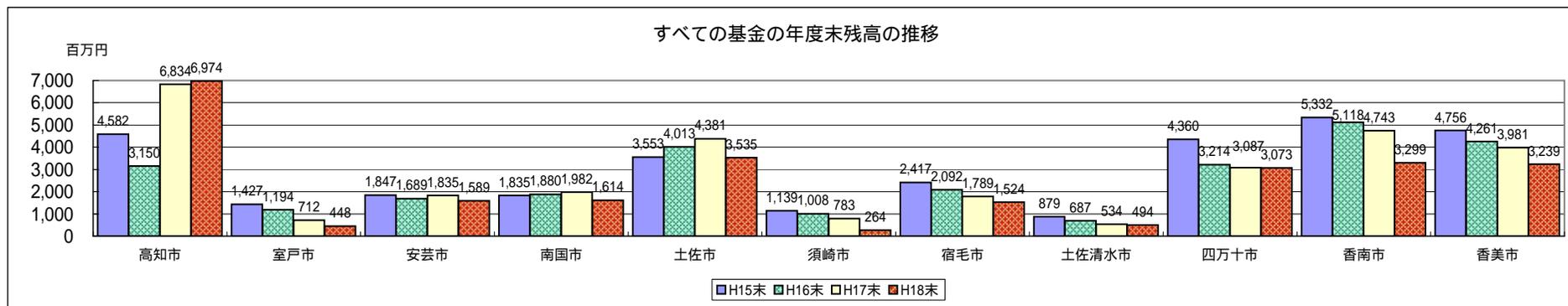
注  
 年度は、各年度末の残高  
 18年度末は、決算見込額  
 19年度末残高の見込みには、19年度の補正見込額、歳計剰余金処分見込額の積み立て相当額を含む。

## 6.基金の状況 -

< 財政調整的な基金（財政調整基金及び減債基金）の残高推移 >



## 6.基金の状況 - <すべての基金（財政調整基金＋減債基金＋特目基金）の残高推移>



## 6. 今後に向けて

### (1) 今後の市町村の財政見通し

H16年度～3年間実施された三位一体の改革により、本県では実質的な地方交付税（臨時財政対策債を含む）が約109億円削減され、税源移譲額と国庫補助負担金廃止額との差額を措置するはずの地方交付税自体が激減。税源移譲（+約52億円）と国庫補助負担金の減（約74億円）と合わせると、トータルで約131億円の減となり財政的に多大な影響を受ける結果となった。

昨年策定された骨太の方針2006の”地方が安心感を持って財政運営が行えるよう適切に対処する”との方針に基づき、本年度は地方財政計画で一般財源総額59兆2,266億円（対前年度比+0.9%）が確保された。地方税は景気回復の影響を受け、対前年度比2兆4,651億円（+15.7%）の増となり、それに伴い地方交付税は7,046億円（4.4%）の減、臨時財政対策債は2,772億円（9.5%）の減となっている。地方税収増については、その大半は不交付団体の伸びであり、税収増があまり見込まれない交付団体の一般財源総額は、交付税削減の影響を受け若干のマイナスか、ほぼ前年度並みになる見通しである。

今後もこうした傾向は続くことが予想されるが、財政基盤が脆弱で、景気回復の遅れが目立つ本県においては今後も大きな税収増は見込めず、歳入の約33%を占める交付税も減少に向かう事が予想されることから、引き続き厳しい財政運営を強いられることが見込まれる。

公債費は昨年度5年ぶりに減少に転じたが、近年市部において、「団塊の世代」の大量退職に対応するため退職手当債の発行が増加してきており、また合併団体による合併特例債を活用したまちづくり事業の増加も見込まれることや、臨時財政対策債の元金償還も本格化してくることから、今後も引き続き歳出の大きなウエイトを占めるものと予想される。

義務的経費は56.2%（対前年度比+0.3ポイント）と依然高い割合を占めており、財政の硬直化が進んでいる。今後も更に扶助費の増加が見込まれることから、益々硬直化が進む事が懸念される。

普通建設事業はピーク時（H8）の1/3以下の水準にまで激減しており、抑制もほぼ限界に近づいている状況である。

財源不足に対応するための財政調整的な基金の残高は、H19年度末には278億円となる見込みで、ピーク時（H13年度末、441億円）の63%ととなっている。H19年度末で全ての基金を合わせた残高が1億円を越え2億円以下の団体が1団体、2億円を越え3億円以下の団体が3団体と、基金が底をつきかけた団体が出始めている。

## 6. 今後に向けて

### (2) 今後の対応

税源が乏しい本県では、歳入のうち地方交付税の占める割合が特に高く、交付税制度改革の影響を大きく受けやすい。今年、人口・面積による包括算定（新型交付税）が導入されたが、この算定方法は必要な財政需要額に対し、適切に交付税を配分していると言いが難しく、全国何処で暮らしても一定レベルの行政サービスが受けられるよう財源を保障し、財政調整を行うという交付税本来の趣旨にそぐわない算定方法である。今後国の基準付けが緩和されず、また必要な財源が移譲されないまま一方的に包括算定枠が拡大されないよう注視していく必要がある。

昨年度末に包括算定による影響額の試算結果が公表され、県内では包括算定により需要額が伸びる団体も相当数あった。しかし包括算定で算定される需要額は国の基準付けがない、又は比較的少ないとされるものであり、安易な削減の対象とされることが懸念されること、試算結果は、単なる算定方法の変更によって交付税が激減し、地方団体が財政運営に支障をきたす事を防ぐために、補正によって影響額を最小にした結果であり、こうした補正は順次逐減されていく可能性が高いことや、今後の県内の人口減少などを踏まえておく必要がある。こういった点からも、包括算定枠の動向については注意が必要であり、必要な交付税が一方的に削減されないよう注視していく必要がある。

また、近年伸び続けている水準超経費により交付税が圧縮されているが、今後も水準超経費は増加していくことが予想され、このままでは必要な交付税が必要以上に圧縮されていくことが強く懸念される。このため、この問題について適切に対処するよう国に働きかけていくと共に、留保財源の傾斜配分等格差是正に向けた主張を引き続き行っていく必要がある。

新しい地方財政再生制度を定める、地方公共団体の財政の健全化に関する法律案が今国会に提出されており、早ければH19年度決算から4つの新たな指標に基づく財政状況の公表が義務づけられ、H20年度決算からその指標に基づき、健全団体、早期健全化団体、再生団体が判断されることとなる。

これまでは普通会計を中心に財政運営が行われてきたが、今後は公営企業会計等他の会計も含め、団体全体としてどのように経営を行っていくのかといった視点がより重要となる。

このため、経営分析に基づく課題の抽出・経営改善の実施や、財政計画の策定等により、計画的に財政運営を行っていく事が一層重視されることとともに、そうした運営方針や財政状況等をわかりやすく、かつ積極的に住民に公表していくことが、住民に対する説明責任といった面からも、自らがやっている行革努力に対する理解を求めるという面からも一層重要となってくる。

地域間格差の拡大が叫ばれ、税の偏在性の少ない地方消費税の充実についての議論もおきているが、本格的な議論は秋以降になる見込みで、先行きは不透明である。

県内市町村はこれまで積極的な行財政改革に努めてきたが、県内市町村の厳しい財政状況を踏まえると、「集中改革プラン」等の着実な実行に加え三セク等も含めた行財政改革を今後も着実に推し進めていくとともに、住民の生活を守っていくためには、「誰もが、どこでも、安心して暮らせる」高知を目指し、市町村合併などの広域的な取り組みによる新たな行政の仕組み作りを検討していかなければならない。



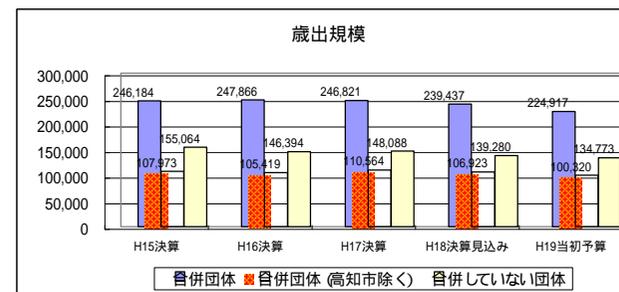
参考（合并团体等）

# 1.歳出規模と普通建設事業費

## 歳出規模

(単位:百万円)

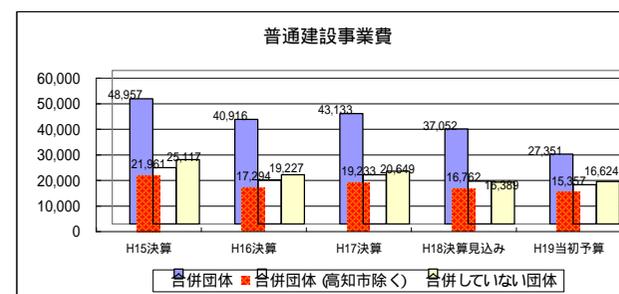
	H15決算	H19当初予算	対H15増減額	対H15増減率
合併団体合計	246,184	224,917	21,267	8.6
合併団体合計 (高知市除く)	107,973	100,320	7,653	7.1
合併していない団体 合計	155,064	134,773	20,291	13.1



## 普通建設事業

(単位:百万円)

	H15決算	H19当初予算	対H15増減額	対H15増減率
合併団体	48,957	27,351	21,606	44.1
合併団体 (高知市除く)	21,961	15,357	6,604	30.1
合併していない団体	25,117	16,624	8,493	33.8



### 歳出規模

合併団体では 8.6%の減であるのに対し、合併していない団体では 13.1%と、減少幅が大きくなっている。高知市を除く合併団体では 7.1%であり、合併していない団体との差は更に大きくなる。

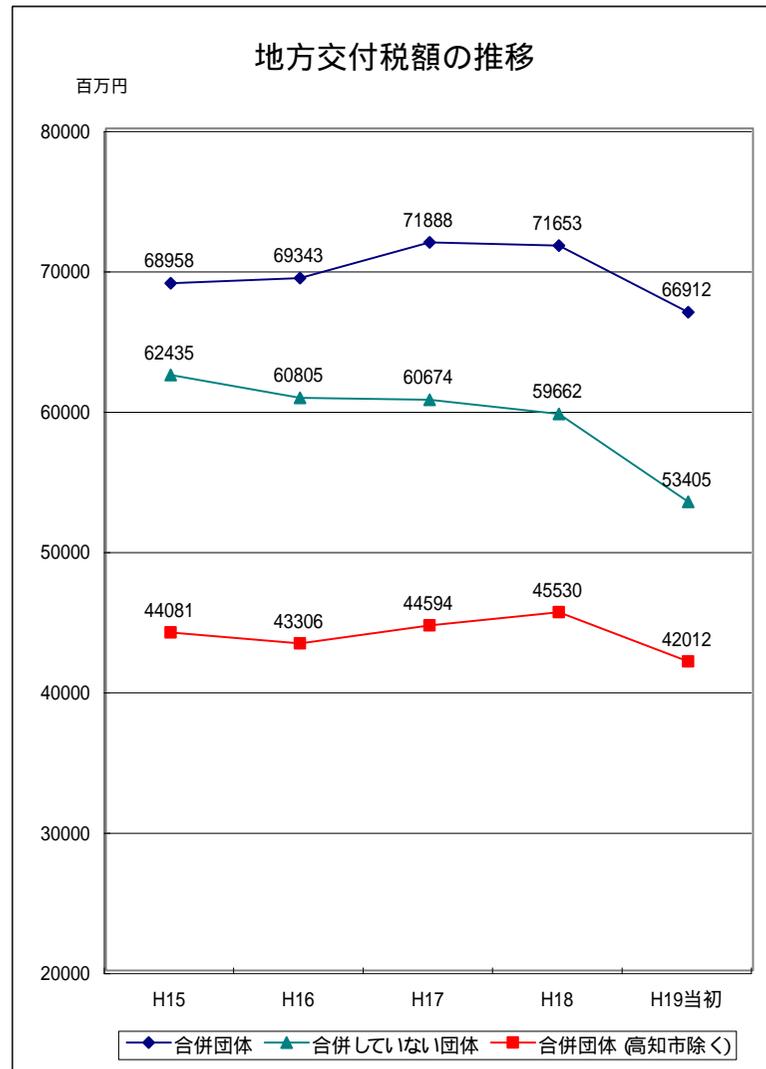
**合併していない団体の方が、歳出規模を大きく縮小している**

### 普通建設事業

合併団体では 44.1%の減であるのに対し、合併していない団体では 33.8%と、減少幅が小さくなっているが、高知市を除く合併団体と比較すると、合併していない団体の方が3.7ポイント減少幅が大きくなっている。

**高知市を除く合併団体と比較すると、合併していない団体の方が、普通建設事業を抑制している**

## 2.地方交付税



H15～H18までは実績額（最終決定ベース）。H19は当初予算ベース。

### 対前年度増減額

単位：百万円

	H15	H16	H16	H17	H17	H18	H18	H19	H15	H19
合併団体		385		2,545		235		4,741		2,046
合併団体（高知市除く）		775		1,288		936		3,518		2,069
合併していない団体		1,630		131		1,012		6,257		9,030

### 対前年度増減率

単位：%

	H15	H16	H16	H17	H17	H18	H18	H19	H15	H19
合併団体		0.6		3.7		0.3		6.6		3.0
合併団体（高知市除く）		1.8		3.0		2.1		7.7		4.7
合併していない団体		2.6		0.2		1.7		10.5		14.5

合併団体（10団体）では、合併準備・移行経費や、合併後のまちづくりに対する包括的な措置等の特別交付税が、ルールに基づき減少しているが、合併していない団体（10.5%）に比べて減少率は6.6%と3.9ポイント低くなっている。

### 3. 基金について

基金残高（特目基金含む全ての基金）

（単位：百万円）

	H15決算	H19末見込み (当初予算ベース)	対H15増減額	対H15増減率
合併団体	39,778	41,787	2,009	5.1
合併団体 (高知市除く)	35,196	34,636	560	1.6
合併していない団体	44,368	35,142	9,226	20.8

#### 基金残高

特目基金を含む全ての基金で見ると、合併団体では合併特例債を活用した基金造成やまちづくり交付金等の特目基金への積立が行われているため、5.1%の増となったが、合併していない団体では20.8%の減となり、対照的な結果となっている。高知市を除く合併団体では1.6%であり、若干その差は縮まるが、依然合併していない団体との差は大きい。

#### 合併していない団体の方が基金残高が減少している

各団体とも三位一体改革の交付税削減に対応するため、投資的経費の抑制や基金の取り崩しを行っているが、合併団体は特別交付税の包括算定措置やまちづくり交付金等の財政措置があるため、合併していない団体よりも比較的削減幅が緩やかになっているといえる。

基金残高の推移（全ての基金）

